

三重県立看護大学 受変電設備・非常用電源設備 改修工事

設 計 図

図 面 リ ス ト			
電 機 設 備 工 事		外 構 工 事	
E-01	特記仕様書1	Ex-01	配置図
E-02	特記仕様書2	Ex-02	外構図
E-03	特記仕様書3	Ex-03	外構詳細図
E-04	配置図		
E-05	受変電設備設備 機械棟 1階平面図		
E-06	改修後 受変電設備 単線結線図		
E-07	改修前 受変電設備 単線結線図		
E-08	改修後 発電設備 特記仕様書		
E-09	改修後 発電設備 発電機参考姿図		
E-10	改修後 発電設備 油庫参考姿図		
E-11	改修後 発電設備 燃料小出槽参考姿図		
E-12	改修後 発電設備 機械棟 1階平面図		
E-13	改修前 機械棟 1階平面図		
E-14	改修前 機械棟 屋上平面図		

公益財団法人
三重県建設技術センター

16. 拡声設備	(1) 機器 (2) 増幅器	・増幅器 ・付属機器 ・操作装置 ・スピーカ ・その他 () ・非常放送兼用 (仕様は非常放送装置を参照) 専用出力 () W 出力インピーダンス ・Lo形 ・Hi形
(3) 付属機器	・オーディオミキサー ・リモコンマイク ・電源制御器 ・録音再生装置 (・CD ・メモリアーディオ ・その他 ()) ・アナウンスレコーダ (・チャイム ・独自メッセージ ・プログラムタイマ ・その他 ())	・有線マイクロホン ・無線マイクロホン (・電波式 (・アナログ ・デジタル) ・赤外線式) ・ラジオチューナー (・FM ・AM ・その他 ()) ・スピーカ切替装置 ・その他の機器 () ・卓型 ・キャビネットラック型 ・壁掛型 ・その他 ()
(4) 操作装置	・非常放送兼用 (仕様は非常放送装置を参照)	・専用 結線 ・1W ・3W () W インピーダンス ・Lo形 ・Hi形 設置場所 ・屋内 ・屋外 ・その他 ()
(5) スピーカ		
17. 誘導支援設備	(1) 設備 (2) 音声誘導装置	・音声誘導装置 ・インターホン ・トイレ等呼出装置 1) 検出方式 ・磁気式 ・無線式 ・画像認識式 ・その他 () 2) 設置場所 ・屋外 (防雨形) ・屋内 3) 機能 ・自動火災報知設備より火災報知信号を受信した場合停止する ・タイムスケジュールにより停止及び開始を可能とする ・その他 ()
(3) インターホン	4) 機器 ・制御装置 ・送信機 ・受信機 ・その他 () 5) 制御装置 ・壁掛型 ・卓上形 ・複合盤組込 ・その他 () 6) 送信機 ・壁掛形 ・卓上形 ・埋込形 ・その他 () 7) 受信機 ・スピーカ式 ・イヤホン式 ・その他 ()	1) 用途 ・内部受付用 ・外部受付用 ・夜間訪問用 ・身体障害者用 ・保守用 ・その他 () 2) 機能 ・音声通話 ・映像モニタ 3) 通話網 ・親子式 ・相互式 ・複合式 4) 通話方式 ・同時通話式 ・交互通話式 ・その他 () 5) 機器 ・親機 ・子機 ・その他 () 6) 親機 ①形状 ・壁掛型 ・卓上形 ・複合盤組込 ・その他 () ②送話器 ・電話機形 ・マイク形 ・その他 ()
(4) トイレ等呼出装置	7) 子機 ①形状 ・壁掛形 ・卓上形 ・埋込形 ・その他 () ②送話器 ・電話機形 ・マイク形 ・その他 ()	1) 用途 ・トイレ呼出 ・受付呼出 ・非常通報 ・その他 ()
18. テレビ共同受信設備	(1) 受信放送 (2) 機器	・UHF ・BS ・CS ・FM ・CATV ・その他 () ・増幅器 ・混合器 ・分波器 ・分岐器 ・分配器 ・機器収容箱 ・アンテナ ・その他 ()
(3) アンテナ	1) 放送 2) マスト	1) 放送 ・UHF ・BS ・CS ・FM ・その他 () 2) マスト ・地上波用 (・壁面取付 ・自立 ・既設利用) ・衛星用 (・壁面取付 ・自立 ・既設利用) ・その他 ()
19. 監視カメラ設備	(1) 機器	3) 自立用基礎 ・本工事 ・別途工事 ・既設利用 ・その他 ()
20. 駐車場管制設備	(1) 機器	・仕様詳細は別図による。
21. 防犯・入室管理設備	(1) 機器	・仕様詳細は別図による。
22. 自動火災報知設備	(1) 機器 (2) 受信機	・受信機 ・副受信機 (表示装置) ・中継器 ・発信機 ・感知器 ・光警報装置 ・その他 () 1) 型式 ・P型1級 ・P型2級 ・R型 2) 回線数 () 回線 () アドレス 3) 試験機能 ・自動試験機能 ・遠隔試験機能 4) 盤形式 ・複合盤組込 ・自立型 ・壁掛型 ・その他 ()
(3) 副受信機 (表示装置)	1) 盤形式 2) 回線数	1) 盤形式 ・自立型 ・壁掛型 ・その他 () 2) 回線数 () 回線 () アドレス
(4) 中継器	3) 表示装置の仕様詳細は別図による。	1) 試験機能 ・自動試験機能 ・遠隔試験機能 2) 型式 ・アドレス付 ・P型1級 ・P型2級 3) 設置 ・単独設置 ・機器収容箱に組込 ・消火栓ボックス (別途) に組込 ・その他 ()
(5) 発信機	1) 型式 2) 種類	1) 型式 ・アドレス付 ・一般型 2) 種類 ・熱感知器 ・空気管式 ・煙感知器 ・炎感知器
(6) 感知器	3) 試験機能 4) 機器仕様	3) 試験機能 ・自動試験機能 ・遠隔試験機能 4) 機器仕様 ・一般 ・防水 ・防爆 ・防食 ・その他 ()
(7) 光警報装置	1) 機器 2) 警報装置 3) 同期装置	1) 機器 ・警報装置 ・制御装置 ・同期装置 2) 警報装置 ・天井付 ・壁付 3) 同期装置 ・自走同期式 ・外部同期式

23. 自動閉鎖設備	(1) 機器 (2) 運動制御器	・運動制御器 ・感知器 ・自動閉鎖装置 ・自動開錠装置 ・その他 () 1) 制御対象 ・防火戸 ・防火シャッター ・防排煙ダンパー ・非常口等の扉 ・その他 ()
(3) 感知器	2) 回線数 3) 設置	() 回線 (遠方復帰機構 () 回路) ・単独 (・壁掛形 ・自立形) ・火災受信機等との複合盤 1) 型式 ・アドレス付 ・一般型 2) 種類 煙感知器 (・2種 ・3種) 3) 試験機能 ・自動試験機能 ・遠隔試験機能 4) 機器仕様 ・一般 ・防水 ・防爆 ・防食 ・その他 ()
(4) 自動閉鎖装置	1) 方式 2) 施工	1) 方式 ・電磁式 ・ラッチ式 ・その他 () 2) 施工 ・本工事 (・建築工事 ・電気設備工事) ・別途工事 ・既設利用 ・その他 ()
(5) 自動開錠装置	1) 方式 2) 施工	1) 方式 ・電磁錠 ・その他 () 2) 施工 ・本工事 (・建築工事 ・電気設備工事) ・別途工事 ・既設利用 ・その他 ()
24. 非常警報設備	(1) 設備 (2) 非常放送装置	・非常放送装置 ・非常ベル 1) 消防法基準適合マーク品とする。 2) 機器 ・増幅器 ・スピーカ ・非常用リモコンマイク ・その他 ()
(3) 増幅器	①出力 ②出力インピーダンス ③形式	①出力 () W ②出力インピーダンス ・Lo形 ・Hi形 ③形式 ・ロングラック型 ・スタンダードラック型 ・壁掛型 ・その他 ()
(4) 機器	④機能 ⑤用途	④機能 ・マイク放送 ・運動放送 (・自火報設備 ・緊急地震速報設備) ・その他 () ⑤用途 ・拡声設備兼用 ・非常放送専用
(5) 非常ベル (自動サインを含む)	4) スピーカ ①結線 ②インピーダンス ③設置場所 ④用途	4) スピーカ ・1W ・3W () W ①結線 ・Lo形 ・Hi形 ②インピーダンス ・Lo形 ・Hi形 ③設置場所 ・屋内 ・屋外 ・その他 () ④用途 ・拡声設備兼用 ・非常放送専用
(6) 非常用リモコンマイク	1) 機器 2) 設置	1) 機器 ・壁掛形 ・ラック収納形 ・卓上形 ・その他 () 2) 設置 ・起動装置 ・非常ベル ・表示灯 ・その他 () ・単独設置 ・機器収容箱に組込 ・消火栓ボックス (別途) に組込 ・その他 ()
25. ガス漏れ火災警報設備	(1) 機器 (2) 受信機	・受信機 ・副受信機 ・中継器 ・検知器 ・警報器 ・その他 () 1) 回線数 () 回線 2) 種類 ・都市ガス用 ・液化石油ガス用 3) 設置 ・単独 (・壁掛形 ・自立形) ・火災受信機等との複合盤 ・その他 ()
(3) 副受信機	設置	・単独 (・壁掛形 ・自立形) ・火災受信機等との複合盤 ・その他 ()
(4) 検知器	1) 動作 2) 定格電圧	1) 動作 ・単独 (単独動作) ・連動 (受信機に伝送) 2) 定格電圧 ・AC100V ・DC24V (受信機等から供給) ・その他 ()
(5) ガス検知出力信号	3) ガス検知出力信号	・有電圧出力方式 ・無電圧接点方式
【中央監視制御設備】	・仕様詳細は別紙による。	
【医療関係設備】	・仕様詳細は別紙による。	

26. 構内配電線路	(1) 配線方式 (2) 建柱 (3) 装柱機器 (高圧用) (4) 装柱機器 (低圧用) (5) ハンドホール マンホール (6) 錆鉄蓋 (7) 地中ケーブル 保護材料	●地中線式 (・直埋 ●管路) ・架空線式 (・直接 ・ちよう架線添架) ・建築物等添架式 (・露出配管 ・隠蔽配管 ・その他 ()) ・その他 () 1) 施工 ・本工事 ・既設柱利用 ・その他 () 2) 電柱 ・コンクリート柱 ・鋼管柱 ・パンザマスト ・その他 () 3) 支持材 ・根かせ ・根はじき ・根巻き ・底板 ・支線 (保護ガード) ・有 ・無 4) 装柱材料 ・有 ・無 5) 銘板 ・有 ・無 1) 機器 ・開閉器 ●避雷器 ・カットアウト ・碍子 ・その他 () 2) 耐環境性 ・一般用 ●耐塩用 3) 開閉器 仕様は 5. 受変電設備 (6) 負荷開閉器 による。 1) 機器 ・開閉器 ・開閉器箱 ・避雷器 ・カットアウト ・碍子 ・その他 () 2) 耐環境性 ・一般用 ・耐塩用 1) 形式 ・ブロック式 ・現場打ち 2) 施工 ・本工事 (・建築工事 ・電気設備工事) ・別途工事 ・既設利用 ・その他 () 3) ケーブル支持金物の取付 ・2箇所 ・4箇所 ・ () 箇所 4) 重車両の通行 ・有 (破壊荷重 200kN以上、衝撃係数 0.1(走行速度制限箇所)) ・無 1) 錆鉄蓋の刻印は「強電」、「電力」又は「高圧」とする。 2) 雨水の流れ込みを防ぐため防水パッキン付とする。 1) 種類 ・FEP ・GLT (PEライニング管) ・VE ・HIVE ・SGP ・厚鋼電線管 ・その他 () 2) 標示杭埋設 ・コンクリート製 ・鉄製 (アスファルト部分) 3) 埋設標識シート ・2倍長 ・その他 () 4) 埋設標識シートの表記は電力用であることがわかるものとする。
------------	--	---

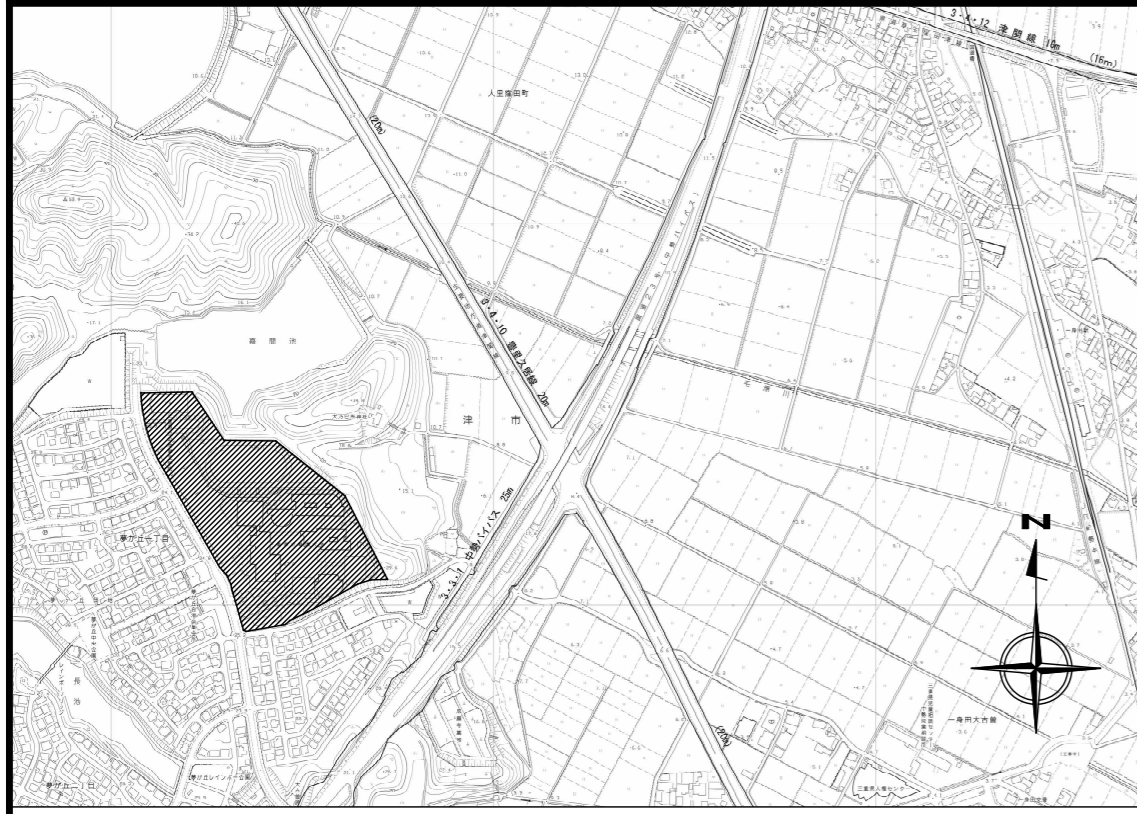
【構内通信線路】	27. 構内通信線路 (1) 用途 (2) 配線方式 (3) 建柱 (4) 電柱 (5) 支持材 (6) 装柱材料 (7) 銘板 (8) 形式 (9) 施工 (10) ケーブル支持金物の取付 (11) 重車両の通行 (12) 錆鉄蓋 (13) 地中ケーブル 保護材料 【その他】 28. 消火器	・電話 ・拡声 ・時刻表示 ・火災報知 ・非常警報 ・インターホン ・テレビ共同受信 ・防犯 ・制御 ・その他 () ・地中線式 (・直埋 ・管路) ・架空線式 (・直接 ・ちよう架線添架) ・建築物等添架式 (・露出配管 ・隠蔽配管 ・その他 ()) ・その他 () 1) 施工 ・本工事 ・既設柱利用 ・構内配電線柱に添架 ・その他 () 2) 電柱 ・コンクリート柱 ・鋼管柱 ・パンザマスト ・その他 () 3) 支持材 ・根かせ ・根はじき ・根巻き ・底板 ・支線 (保護ガード) ・有 ・無 4) 装柱材料 ・有 ・無 5) 銘板 ・有 ・無 1) 形式 ・ブロック式 ・現場打ち 2) 施工 ・本工事 (・建築工事 ・電気設備工事) ・別途工事 ・既設利用 ・その他 () 3) ケーブル支持金物の取付 ・2箇所 ・4箇所 ・ () 箇所 4) 重車両の通行 ・有 (破壊荷重 200kN以上、衝撃係数 0.1(走行速度制限箇所)) ・無 1) 錆鉄蓋の刻印は「弱電」又は「通信」とする。 2) 雨水の流れ込みを防ぐため防水パッキン付とする。 1) 種類 ・FEP ・GLT (PEライニング管) ・VE ・HIVE ・SGP ・厚鋼電線管 ・その他 () 2) 標示杭埋設 ・コンクリート製 ・鉄製 (アスファルト部分) 3) 埋設標識シート ・2倍長 ・その他 () 4) 埋設標識シートの表記は弱電用であることがわかるものとする。 1) 設置 ・本工事 (・建築工事 ・電気設備工事 ・機械設備工事) ・別途工事 2) 消火器 種類 ()、数量 () 本 3) 消火器収納箱 材質 ()、数量 () 面
----------	--	--

4. 使用資機材の適用規格	(1) 以下に定めるとおりとする。なお、以下に定めのない資機材については、日本工業規格 (JIS規格) 適合品の使用を原則とする。 ● 電気用品安全法に定める特定電気用品又は特定電気用品以外の電気用品 ・電気用品安全法適合品 ● 耐熱・耐火電線、耐熱・耐火ケーブル ・消防庁の登録認定機関として消防庁告示に規定された耐火・耐熱電線及び耐火バスタグの適合性検査を行い合格したもの ・第三者認証機関として(一社)日本電線工業会規格 (JCS規格) への適合性検査を行い合格したもの ● 非常用照明器具 ・建築基準法に定める国土交通大臣認定品 ・(一社)日本照明工業会の自主評定を受け、JIL5501適合マークが貼付されたもの ● 誘導灯 ・登録認定機関 ((一社)日本電気協会 (JEA誘導灯認定委員会)) の認定を受け、認定証票が貼付されたもの ● 制御盤 ・(一社)日本配電制御システム工業会規格 (JSIA規格) 適合品 ● 消防用加圧送水装置、不活性ガス消火設備及びハロゲン化物消火設備の制御盤、火災通報装置、総合操作盤等の認定対象品 ・登録認定機関 ((一財)日本消防設備安全センター (消防用設備等認定委員会)) の認定を受け、認定証票が貼付されたもの ● 不活性ガス消火設備等の操作箱、新ガス系消火設備制御盤、緊急通報装置、非常通報装置等の性能評定対象品 ・(一財)日本消防設備安全センターの性能評定を受け、評定証票が貼付されたもの ● 金属閉鎖形スイッチギア ・(一社)日本電機工業会規格 (JEM規格) 適合品 ● 高圧機器 (遮断器、限流ヒューズ、負荷開閉器、避雷器、断路器、特定機器以外の変圧器、計器用変成器、保護継電器) ・(一社)電気学会電気規格調査会規格 (JEC規格) 適合品 ● 直流電源装置 (防災電源用) ・登録認定機関 ((一社)日本電気協会 (JEA蓄電池設備認定委員会)) の認定を受け、認定証票が貼付されたもの ● 交流無停電電源装置 ・(一社)電気学会電気規格調査会規格 (JEC規格) 適合品 ● 自家発電装置 (防災電源用) ・登録認定機関 ((一社)日本内燃力発電設備協会) の認定を受け、認定証票 (長時間形) が貼付されたもの ● 自家発電装置 (防災電源用でないもの) ・(一社)日本電機工業会規格 (JEM規格) 適合品 ● 太陽電池モジュールの支持物 ・電気設備の技術基準の解釈第4条第2項又は第3項の規定に適合するもの ● 電話用設備 (電話交換機、電話機等) ・登録認定機関 ((一財)電気通信端末機器審査協会 (JATE) 等) の技術基準適合認定を受け、適合表示が貼付されたもの ● 非常用放送設備 ・登録認定機関 (日本消防検定協会) の認定を受け、認定証票が貼付されたもの ● テレビ共同受信機器 ・優良住宅部品 (BL部品) の認定を受けたもので、BLマーク証紙が貼付されたもの ・(一社)電子情報技術産業協会スーパーハイビジョン受信マーク登録品の認定を受けたもので、SHマークが貼付されたもの ● 自動火災報知設備 ・登録認定機関 (日本消防検定協会) の認定を受け、認定証票が貼付されたもの (2) 特殊仕様の資機材を使用する場合は、仕様・性能等を証明する書類を監督員に提出し、監督員の承諾を得るものとする。
---------------	--

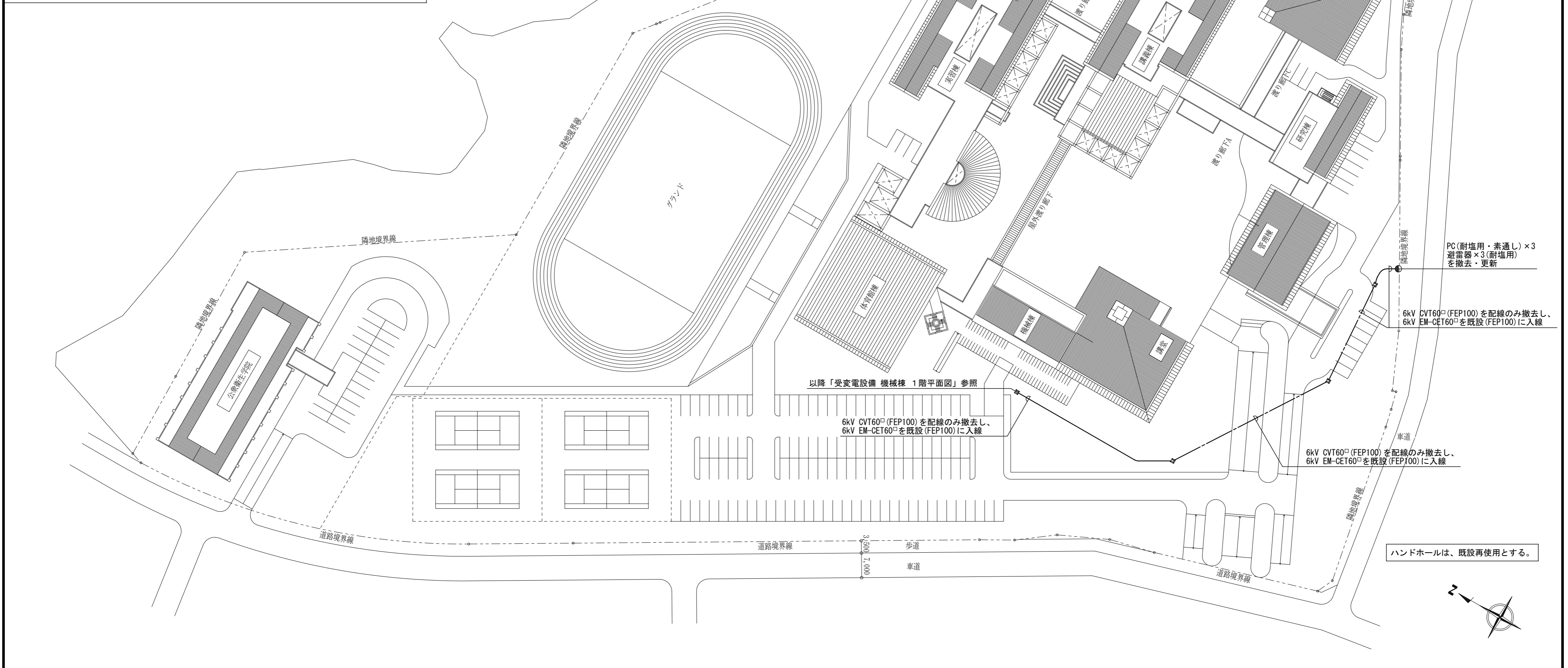
5. 使用資機材の製造者	(1) 以下に掲げる資機材については、「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿 (電気設備機材・機械設備機材) ((一社)公共建築協会 発行)」(以下「評価名簿」という)に記載されている製造者の製品を使用すること。 なお、納入地区に中部地区が含まれ、評価の有効期間内であるものとする。 ● LED照明器具 (一般屋内用に限る) ● サージ防護デバイス (SPD) ● 盤類 ● 絶縁監視装置 ● 交流無停電電源装置 ● 監視カメラ装置 ● 照明制御装置 ● 可変速駆用インバータ装置 ● 高圧機器 ● 蓄電池 ● 太陽光発電装置 ● 中央監視制御装置		
(2) 評価名簿に記載されていない製造者の製品を使用する場合は、評価名簿の評価基準と同等の条件を満足することを証明する書類を監督員に提出し、監督員の承諾を得るものとする。			
6. 完成時の提出図書	名 称	完成書類	部数
完成図 (原図サイズ)	竣工図 (製本)	1部	
完成図 (原図サイズA4折り)	竣工図 (製本)	1部	
完成図 (A3版縮小二つ折り)	竣工図 (製本)	2部	
安全に関する資料	ファイル綴	1部	
制御システム図 システム系統図 資機材一覧表 機器完成図 取扱説明書 試験結果報告書 工場試験成績書 各種計算・検討書 予備品・付属品一覧表 機器銘板の写し 検査済証 保証書 メンテナンス要領書 メンテナンス参考業者一覧表 官公庁手続き書類一覧表 官公庁手続き書類の写し (表紙のみ) その他監督員の指示するもの *各種書類には一覧表を作成し、インデックスも付けること。	ファイル綴	1部	
工事に関する書類 工事カルテ受領書の写し 施工計画書 施工要領書 部分下請負通知書及び下請負契約書の写し 施工体制台帳及び施工体系図 工事進捗状況報告書 各種計画書及び報告書 排出ガス対策型建設機械使用報告書 工事打合書 段階確認書 工事事故報告書 安全管理関係書類 使用機材届出書 工事材料搬入報告書 機器明細図 機材の品質及び性能証明書 各種計算・検討書 工場試験成績書 試験結果報告書 計測機器類の校正証明書、精度保証書、又は検定証の写し 再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書 産業廃棄物処理集計表 現場発生品調書 再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書 再資源化等完了報告書 (特定建設資材廃棄物) 工事写真 (サムネール及び代表写真) 検査立会者名簿 その他監督員の指示するもの *各種書類には一覧表を作成し、インデックスも付けること。	ファイル綴	1部	
官公庁手続き書類 官公庁手続き書類一覧表 官公庁手続き書類 (本冊)	ファイル綴	1部	
電子納品 工事目的物引渡書 引渡目録		3部	
		3部	
注	・完成図はCADにより作成すること。 ・安全に関する資料は、国土交通省「施設安全マニュアル作成要領」を参照する。 ・改修工事等は既存の完成図を修正すること。 ・白焼き (青焼き不可) で文字潰れないこと。 ・表紙 (可能な範囲で背表紙にも) に「年度、工事名、工期、竣工図 (又は施工図)、受注者名」を印字 (シール不可) すること。 ・作成がたい場合は、監督員との協議による。 ・上記表は標準の部数であり、詳細については監督員の指示による。 ・その他監督員の指示する書類を作成して提出すること。 ・ファイルはチューブファイル以上とする。 ・完成書類の著作権 (著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む) は発注者に移譲するものとする。		

備考	Job Title	三重県立看護大学 受変電設備・非常用電源設備 改修工事	DATE	2022 - 06
	Drawn Title	特記仕様書3	SCALE	A2:N/S A3:N/S
		設計担当者		
				E-03

公益財団法人
三重県建設技術センター



付近見取図



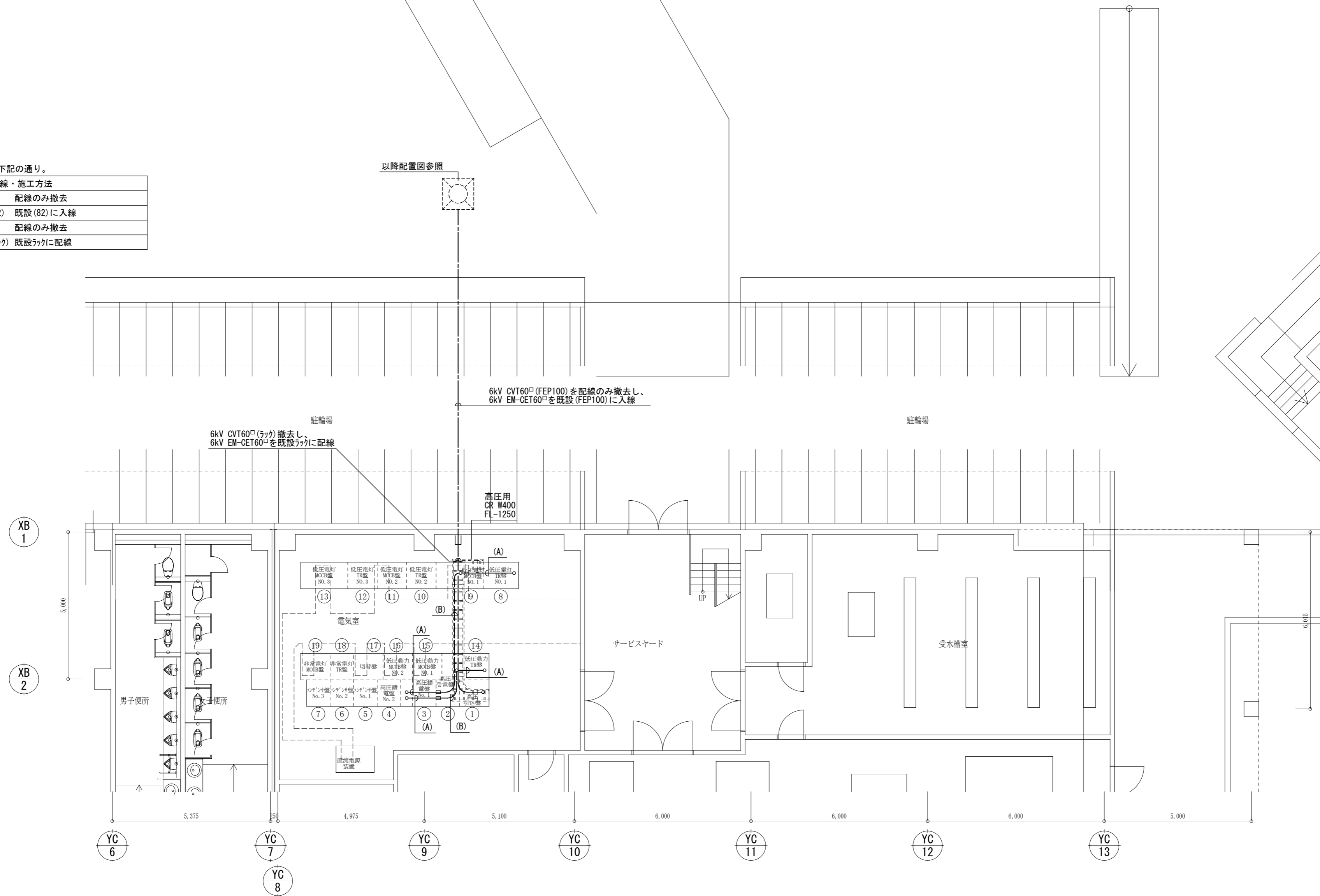
備 考	

公益財団法人
三重県建設技術センター

Job Title	三重県立看護大学 受変電設備・非常用電源設備 改修工事	DATE	2022 - 06
Drawing Title	配置図	SCALE	A2:1/800 A3:1/1120
設計担当者			
			E-04

図中(A)、(B)の配線は、下記の通り。

記号	配線・施工方法
(A)	6kV CVT38 [□] (82) 配線のみ撤去
	6kV EM-CET38 [□] (82) 既設(82)に入線
(B)	6kV CVT38 [□] (ラック) 配線のみ撤去
	6kV EM-CET38 [□] (ラック) 既設ラックに配線

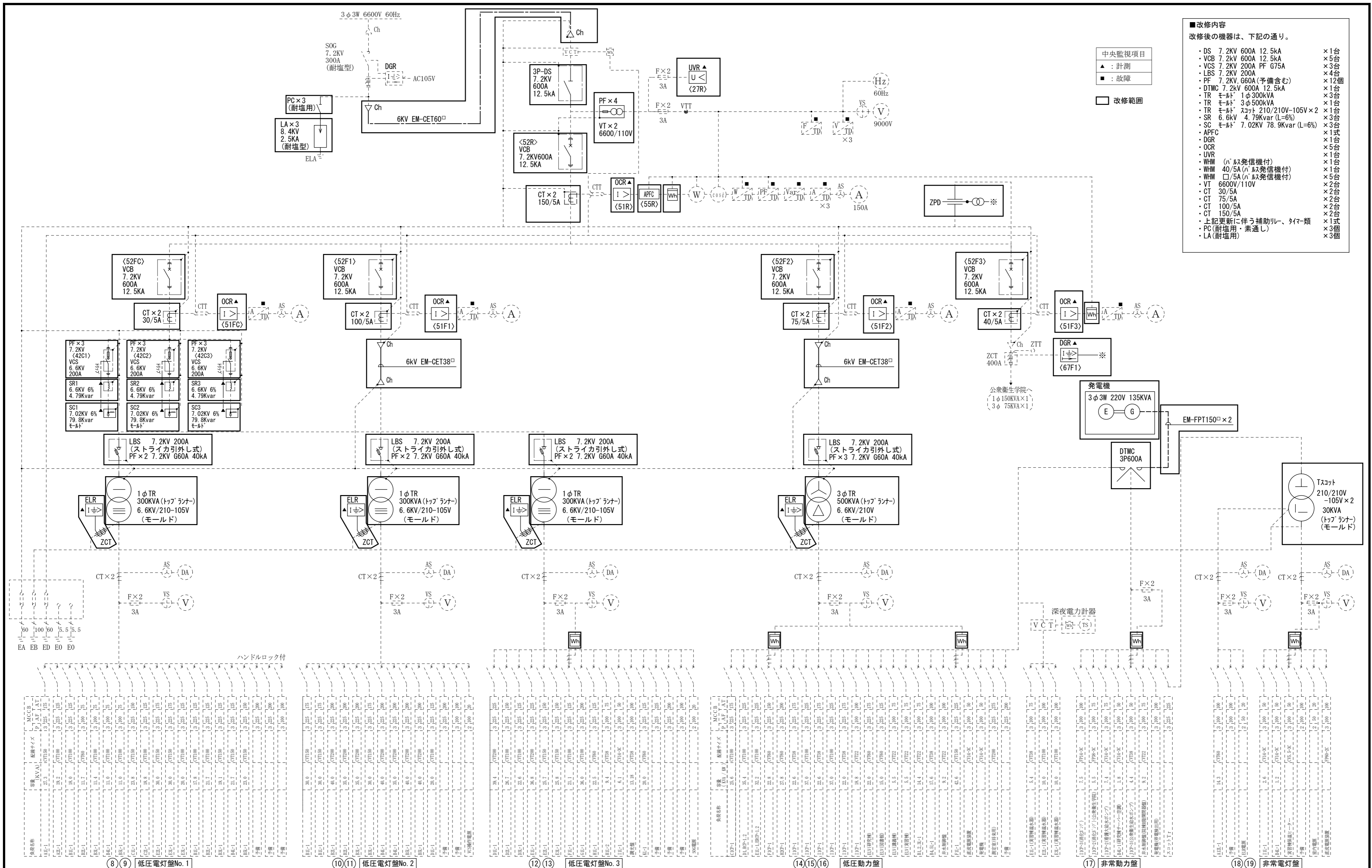


備考	

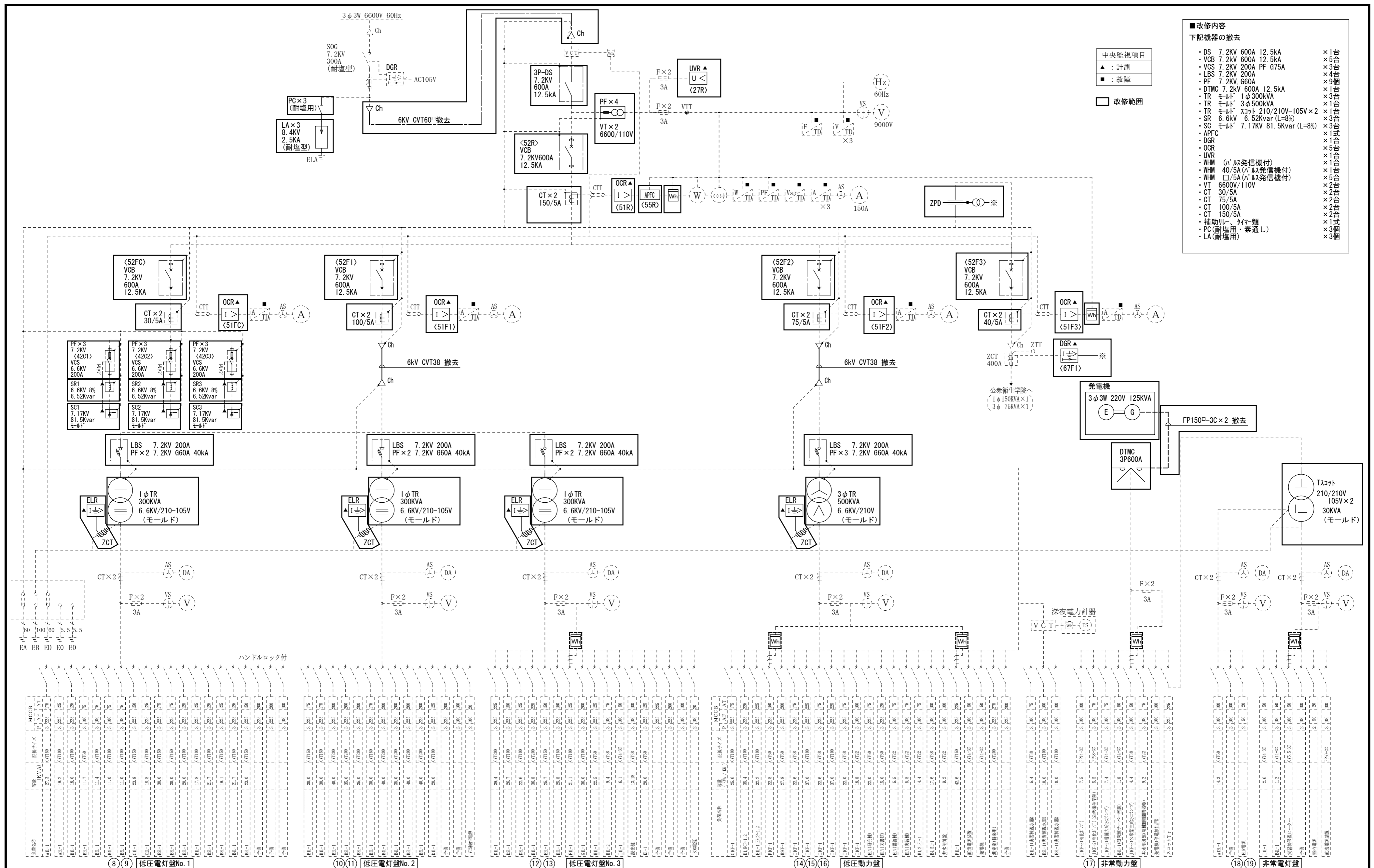
公益財団法人
三重県建設技術センター

Job Title	三重県立看護大学 受変電設備・非常用電源設備 改修工事
Drawing Title	受変電設備設備 機械棟 1階平面図
設計担当者	

DATE	2022 - 06
SCALE	A2:1/100 A3:1/141
E-05	



備考	Job Title	三重県立看護大学 受変電設備・非常用電源設備 改修工事	DATE	2022 - 06
	Drawing Title	改修後 受変電設備 単線結線図	SCALE	A2:N/S A3:N/S
		設計担当者		
				E-06



- 改修内容
下記機器の撤去
- DS 7.2kV 600A 12.5kA ×1台
 - VCB 7.2kV 600A 12.5kA ×5台
 - VCS 7.2kV 200A PF 675A ×3台
 - LBS 7.2kV 200A ×4台
 - PF 7.2kV G60A ×9個
 - DTMC 7.2kV 600A 12.5kA ×1台
 - TR モールト 1φ300kVA ×3台
 - TR モールト 3φ500kVA ×1台
 - TR モールト スコト 210/210V-105V ×2 ×1台
 - SR 6.6kV 6.52kvar (L=8%) ×3台
 - SC モールト 7.17kV 81.5kvar (L=8%) ×3台
 - APFC ×1式
 - DGR ×1台
 - OCR ×5台
 - UVR (1' 取発信機付) ×1台
 - WHM 40/5A (1' 取発信機付) ×1台
 - WHM 5A (1' 取発信機付) ×5台
 - VT 6600V/110V ×2台
 - CT 30/5A ×2台
 - CT 75/5A ×2台
 - CT 100/5A ×2台
 - CT 150/5A ×2台
 - 補助レレ、タイマ類 ×1式
 - PC (耐塩用・素通シ) ×3個
 - LA (耐塩用) ×3個

中央監視項目
▲：計測
■：故障
□：改修範囲

⑧ ⑨ 低圧電灯盤No.1

⑩ ⑪ 低圧電灯盤No.2

⑫ ⑬ 低圧電灯盤No.3

⑭ ⑮ ⑯ 低圧動力盤

⑰ 非常動力盤

⑱ 非常電灯盤

備 考	Job Title	三重県立看護大学 受変電設備・非常用電源設備 改修工事	DATE	2022 - 06
	Drawing Title	改修前 受変電設備 単線結線図	SCALE	A2:N/S A3:N/S
		設計担当者		
				E-07

公益財団法人
三重県建設技術センター

要目表

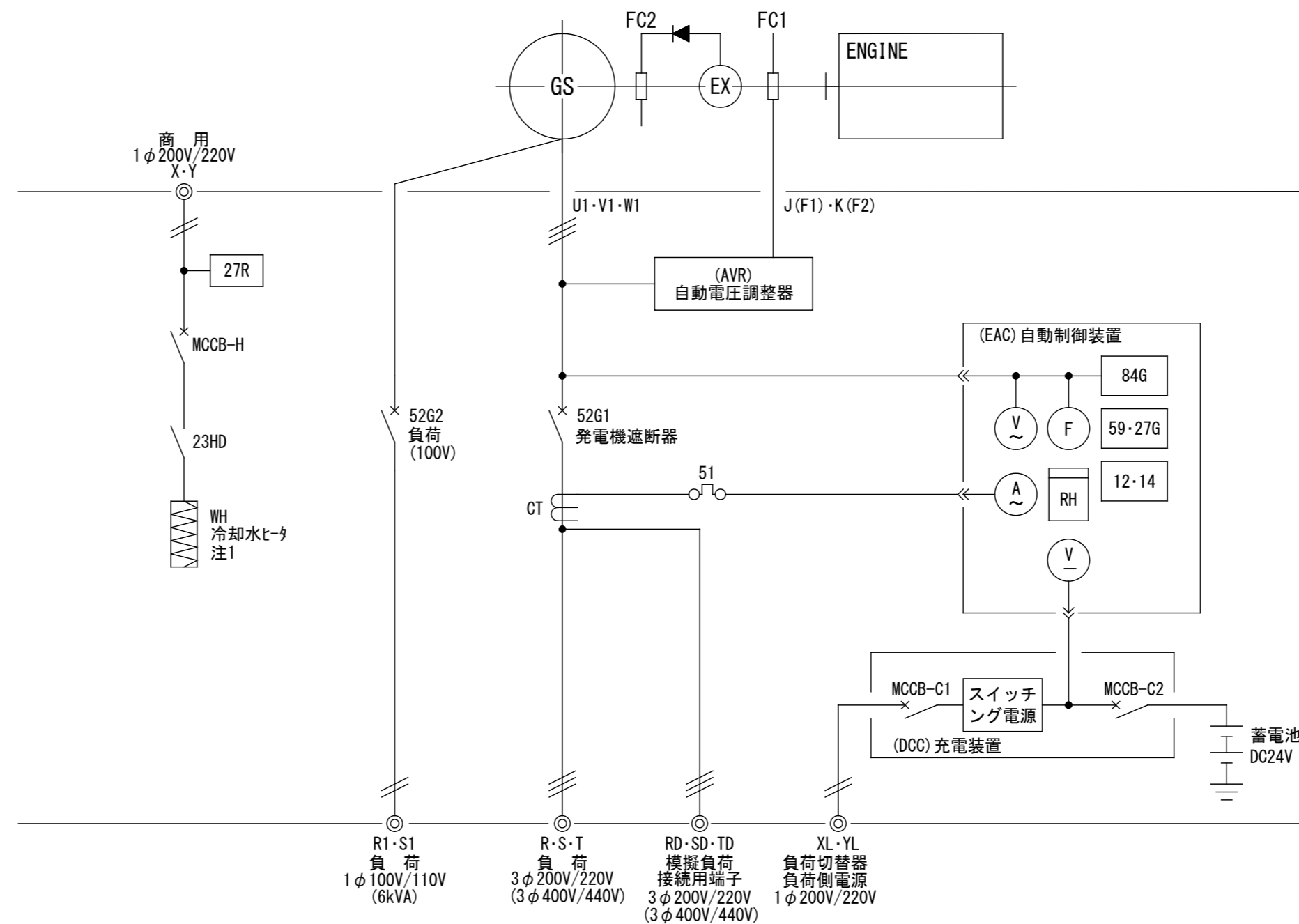
発電機		ディーゼル機関	
形式	三相交流同期発電機	形式	直列立形4サイクル水冷式
出力	135 kVA	定格出力	120 kW (163PS)
回転数	1800 rpm	定格回転数	1800rpm
電圧	220 V	総排気量	7.545 L
相数	3 相	燃焼室形式	直接噴射式
極数	4 P	始動方式	セルモータ始動
周波数	60 Hz	冷却方式	ラジエータ式
力率	80 %	冷却水量	28.3 L
励磁方式	ブラシレス励磁方式	使用燃料	軽油
定格	連続	燃料槽	別置き
絶縁種別	B種以上	潤滑油量(全量/有効量)	13.5L/6.0L
保護方式	開放保護形(1P2O)	燃料槽	別置き
冷却方式	自己通風方式(1C01)	燃料消費量	35.1L/h、842.4L/24h
		バッテリー形式	REH40×2個
		バッテリー容量	DC24V-40Ah
設置場所	屋外		
騒音値	機側1mにて85dB(A)以下 低騒音型		
始動時間	10秒以内		
始動方式	自動始動方式(電気始動)		
重量	約2655kg		
参考型式	PQS-115MT		
その他	(社)日本内燃発電設備協会認定品(即時長時間形)		

保護装置

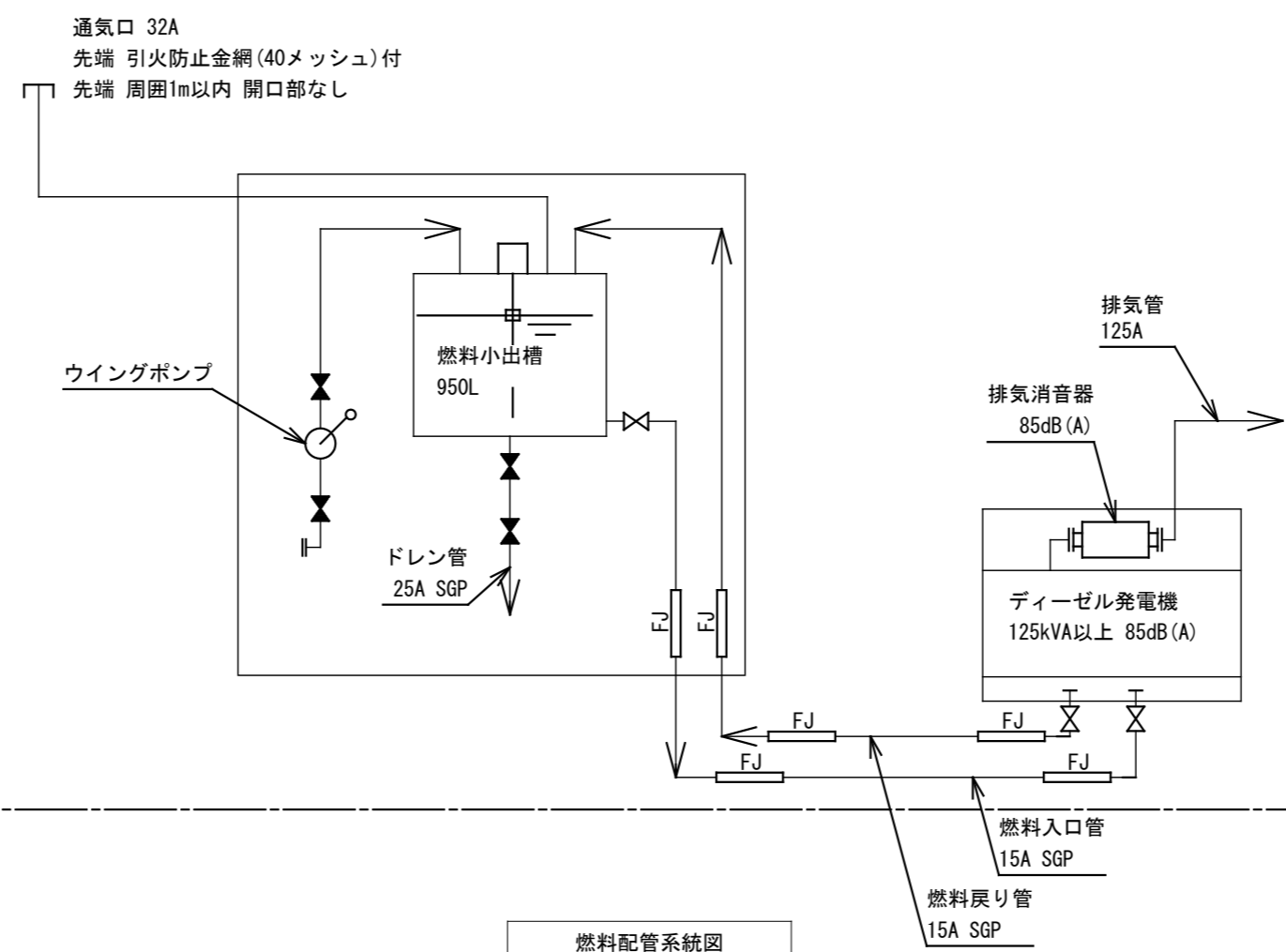
項目	機関停止	主回路遮断	表示	警報	外部出力
始動渋滞	○	—	○	○	○(一括)
潤滑油圧低下	○	○	○	○	
冷却水温度上昇	○	○	○	○	
過回転	○	○	○	○	
過電流	—	○	○	○	
緊急停止	○	—	○	○	
過電圧	○	○	○	○	
不足電圧	○	○	○	○	
周波数低下	○	○	○	○	
蓄電池温度上昇	—	—	○	○	
充電異常	—	—	○	○	
燃料油面低下	—	—	○	○	

中央監視用出力

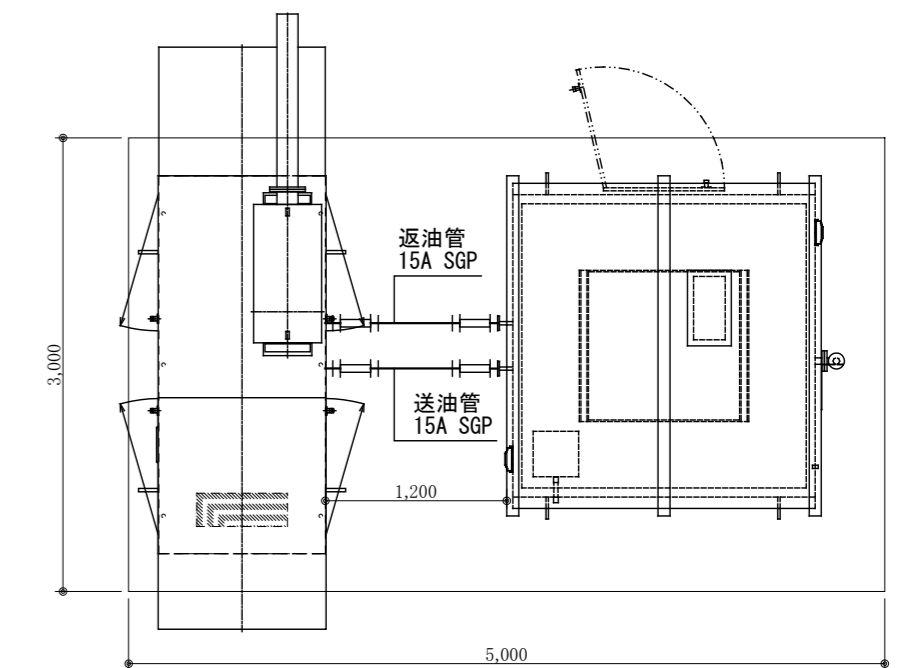
項目	外部出力
故障	○
運転	○



結線図



燃料配管系統図

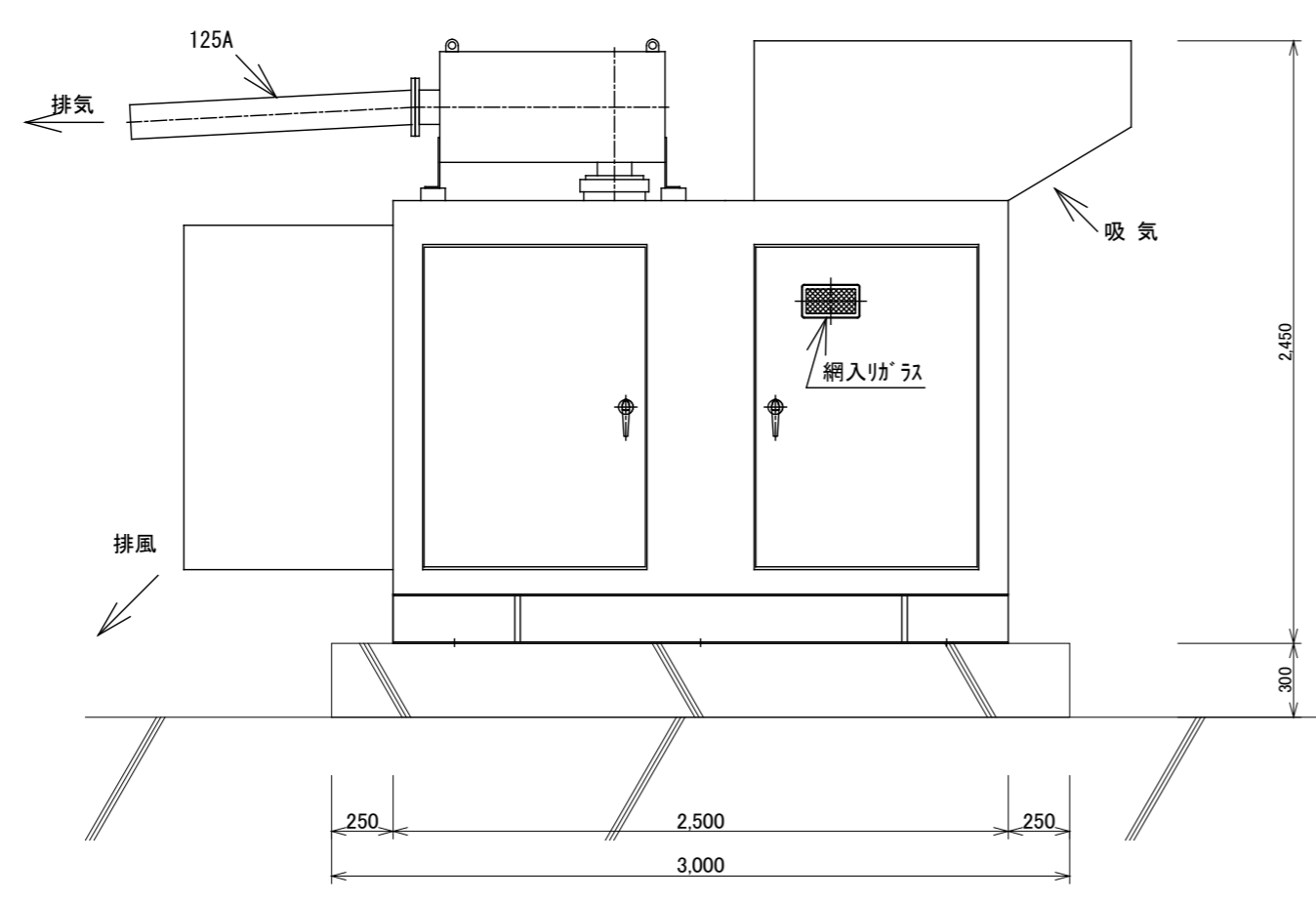
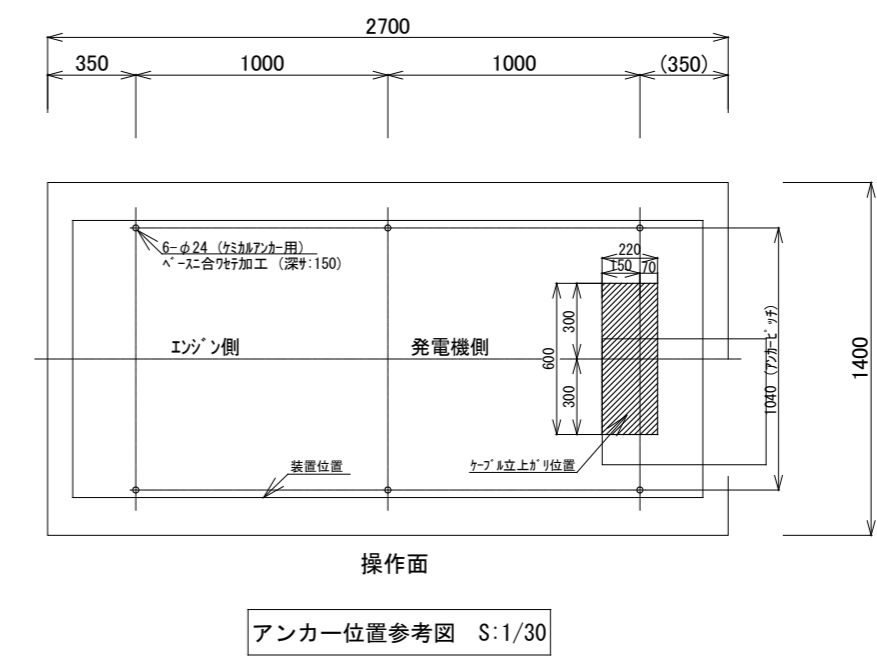
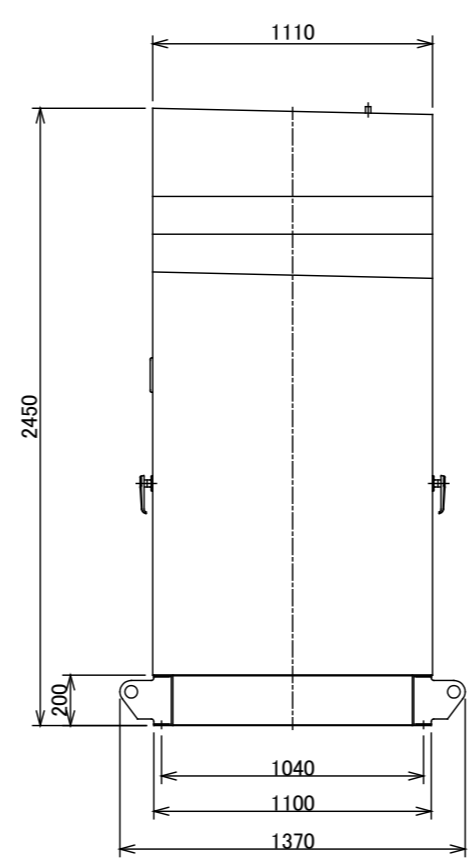
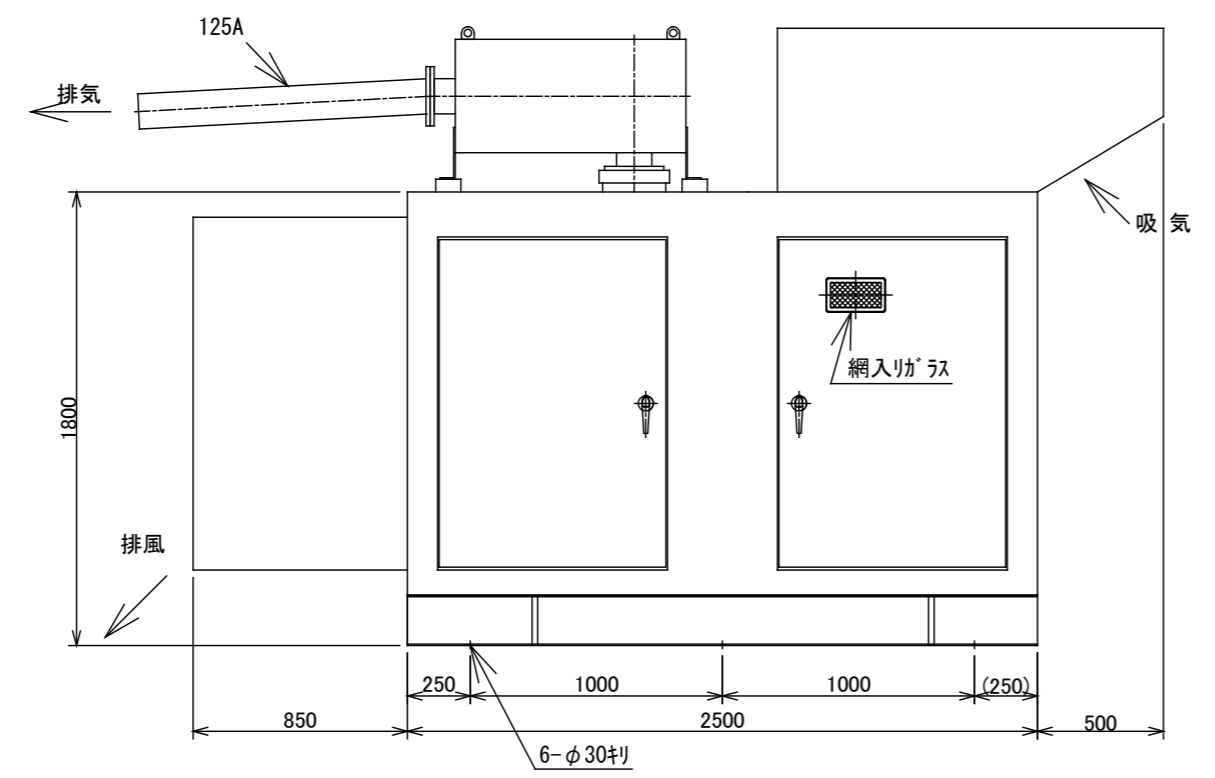
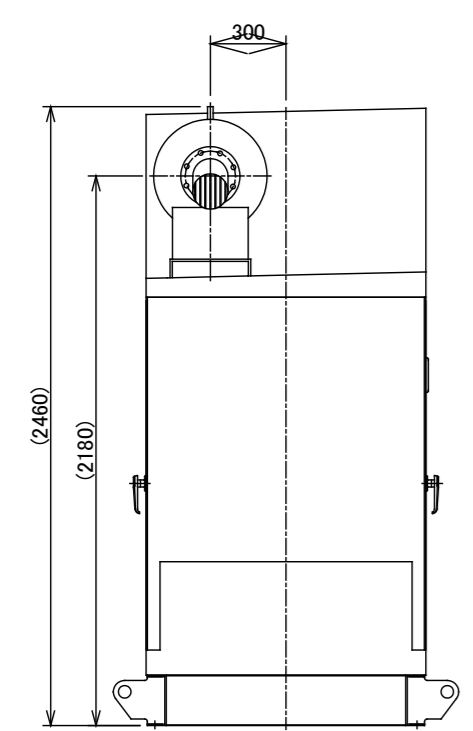
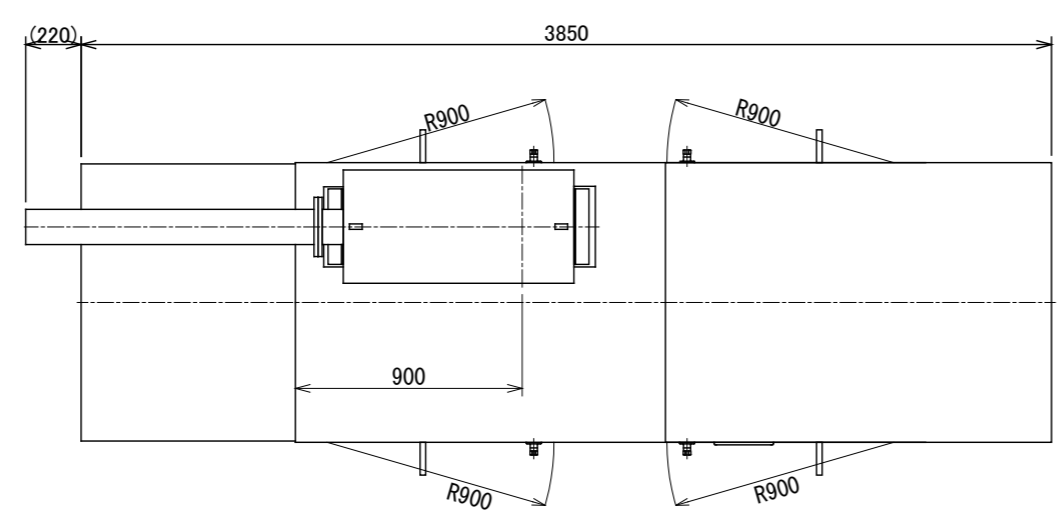


燃料配管平面図 S:1/50

備考

公益財団法人
三重県建設技術センター

Job Title	DATE
三重県立看護大学 受変電設備・非常用電源設備 改修工事	2022 - 06
Drawing Title	SCALE
改修後 発電設備 特記仕様書	A2:N/S A3:N/S
設計担当者	E-08

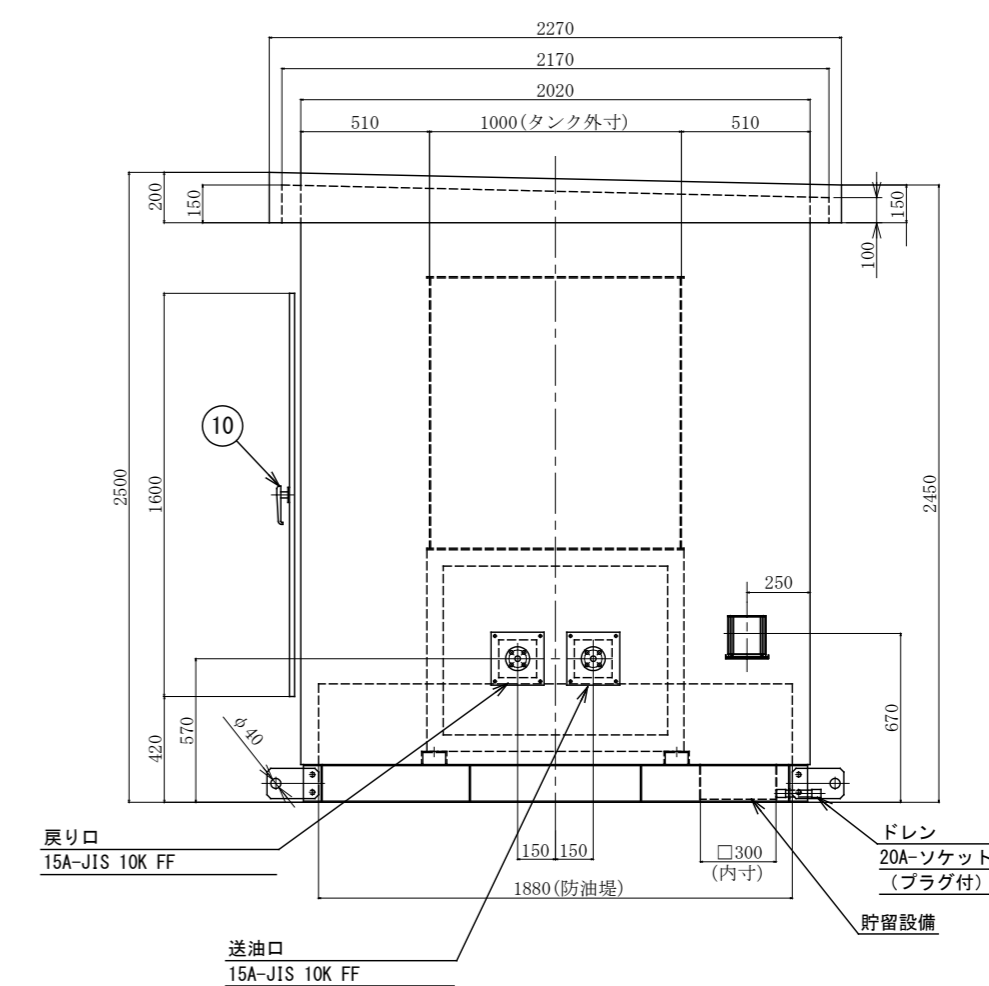
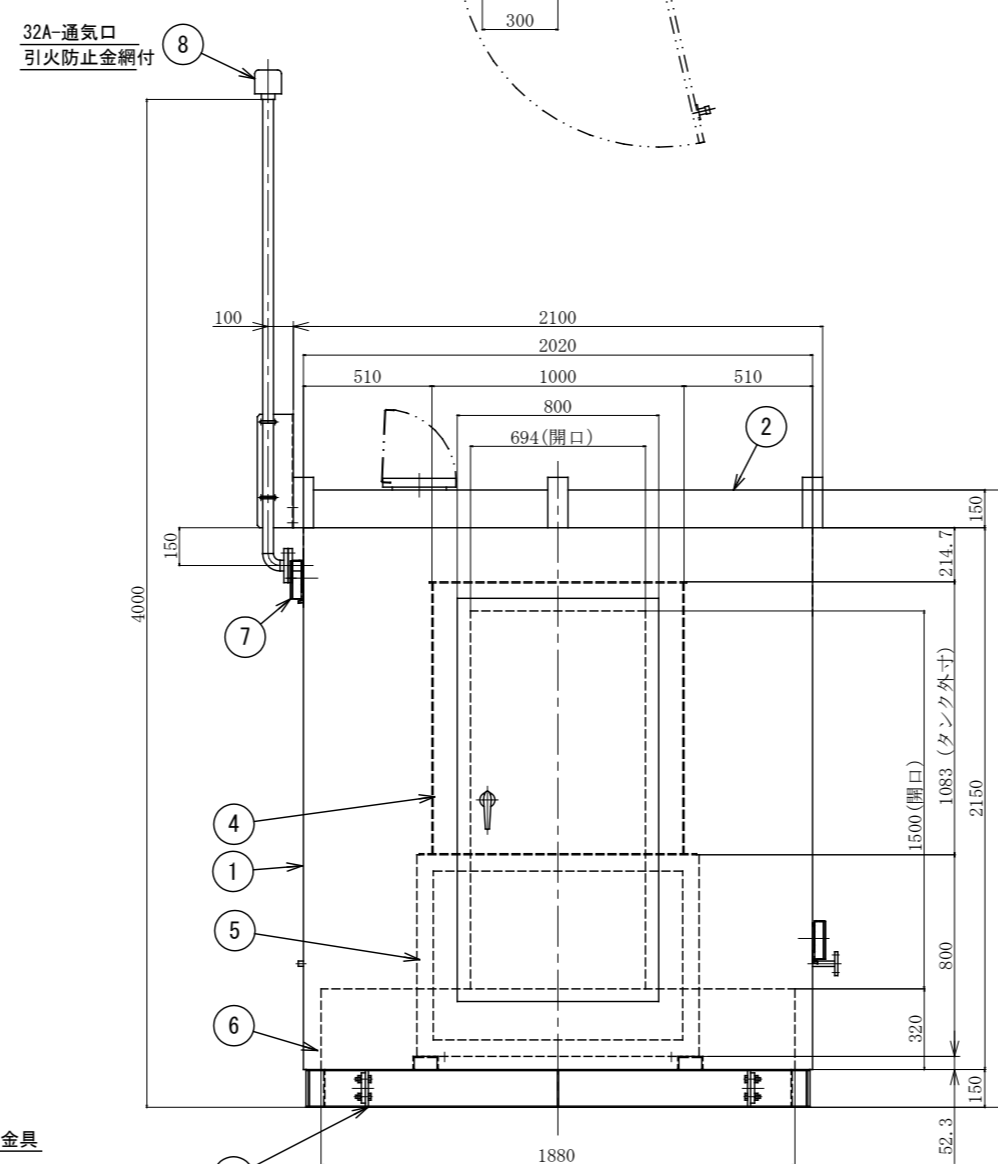
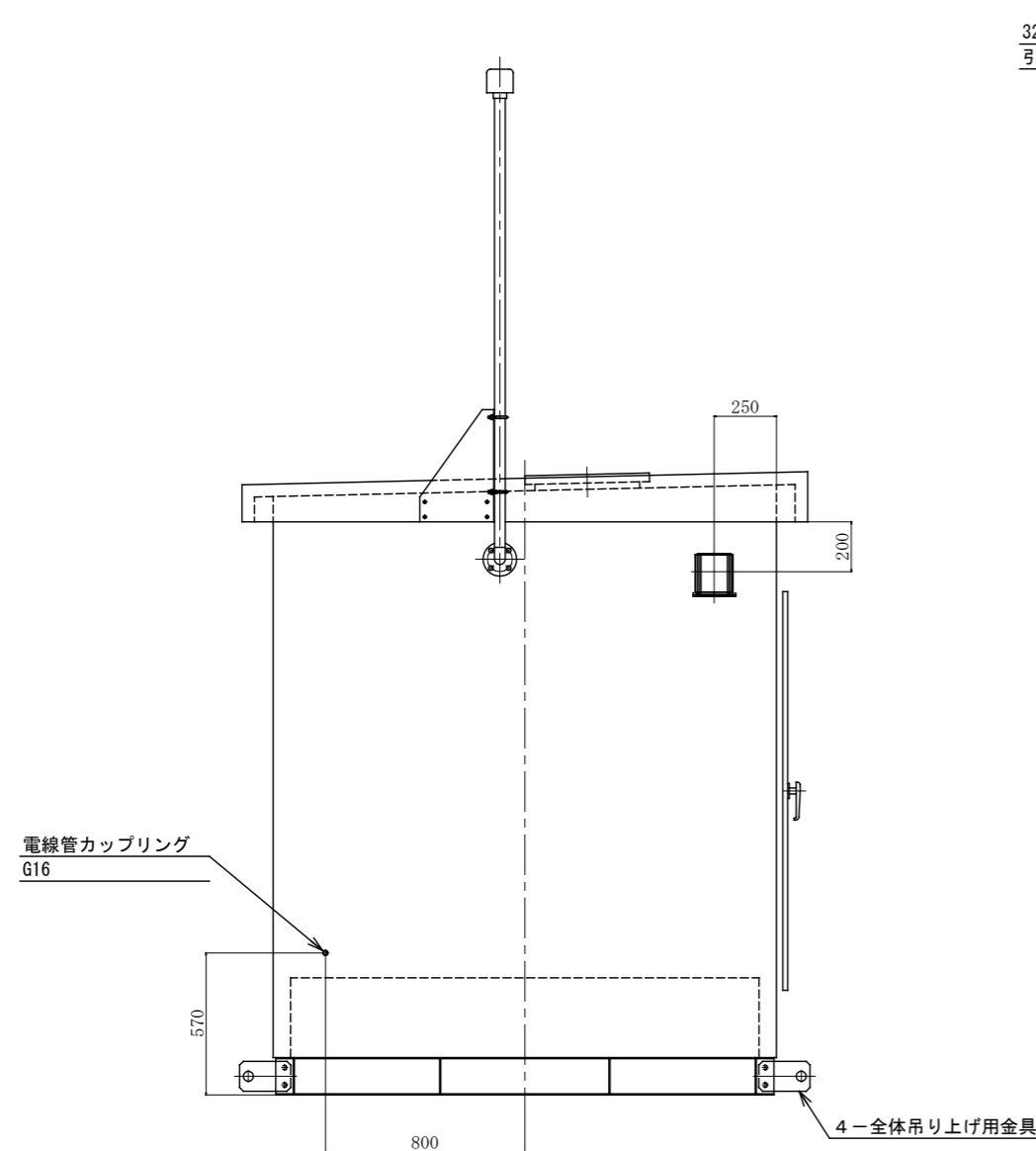
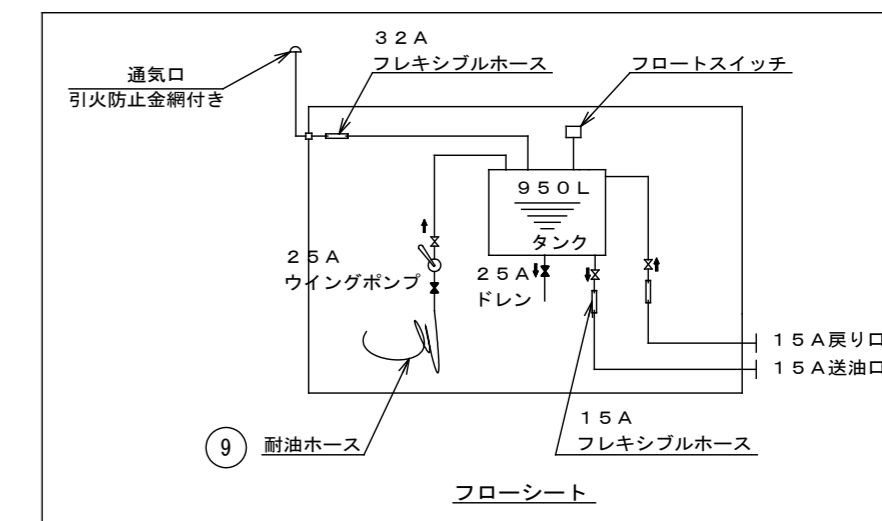
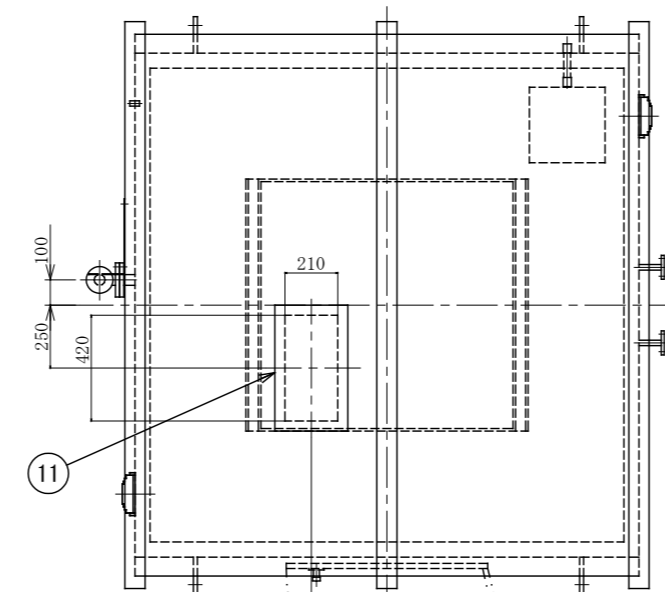


備考	

公益財団法人
三重県建設技術センター

Job Title	三重県立看護大学 受変電設備・非常用電源設備 改修工事
Drawing Title	改修後 発電設備 発電機参考図
設計担当者	

DATE	2022 - 06
SCALE	A2:1/30 A3:1/42
E-09	



9. 油庫外部配管のフランジ接続部については、組み付け後フランジ接合面周囲並びに、フランジ接合面、フランジ周囲、並びにボルト、ナット部について組付後に塗装ください。
8. 外部に露出するすべての接合部はコーキングを行なうものとします。
7. 側圧式液面計は付属品となります。油庫現地据付後の取付をお願いします。
6. アンカーボルトは付属していません。
5. 外部に露出するボルト、ナット、ワッシャ類はSUS製といたします。
4. パイプはSGP（黒）といたします。
3. バルブ（グローブ）はダクタイトといたします。
2. 塗装仕様：膜厚60μm以上
 塗装色：日塗工：H25-70B半ツヤ（マンセル5Y7/1半ツヤ）
- 注記 1. 貯蔵物：軽油

8-φ28
 (M20あと施工接着系アンカー埋込長120mm)

※見やすい箇所に危険物を貯蔵し、又は取り扱っている旨を表示した標識（少量危険物貯蔵取扱所）並びに掲示板（火気厳禁、類・品名・最大数量・取扱責任者）を設けること

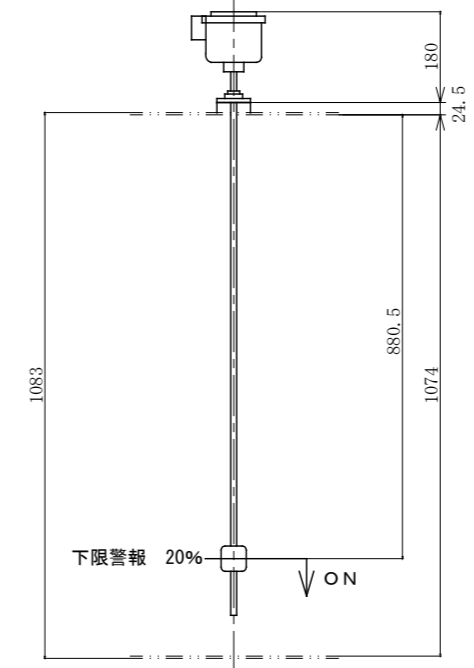
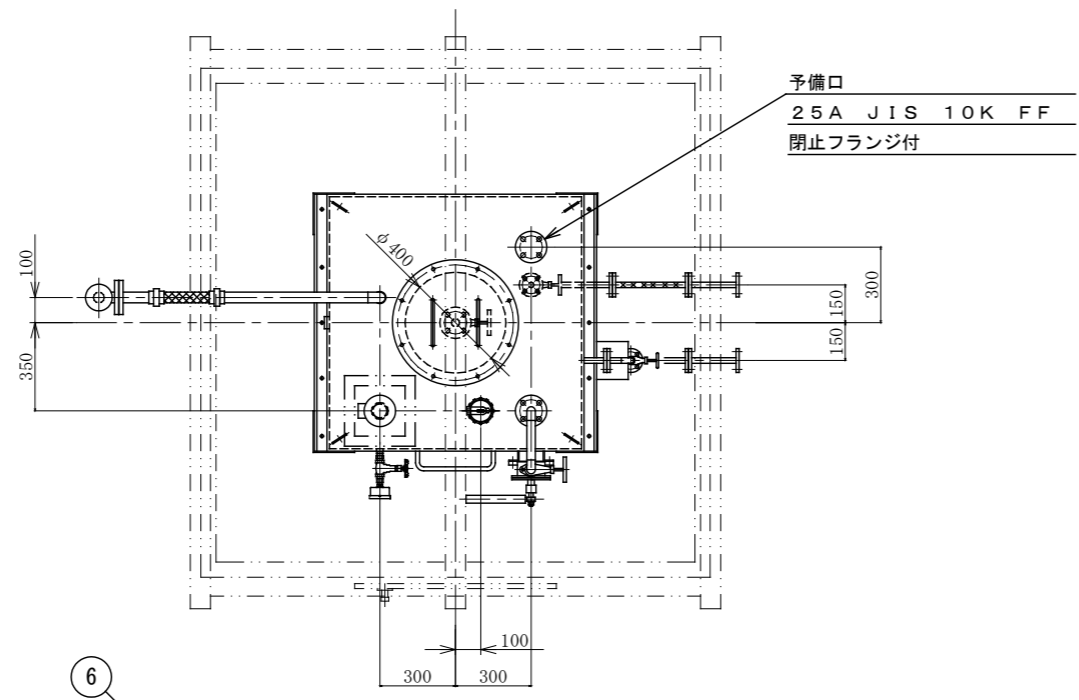
タンク容量	950L
防油堤容量	1096L = (1775.4 × 1775.4 × 347.7) ^{0.6} / 10

記号	名称	材料	寸度
1	本体	SPHC	t 2.3
2	屋根	SPHC	t 2.3
3	ベース	SS400	t 4.5
4	タンク	SS400	
5	タンク架台	SS400	
6	防油堤	SPHC	t 2.3
7	防火ダンパー付フード		
8	通気口		3.2A
9	耐油ホース（付属品）		2.5A
10	ドアハンドル		

備 考	

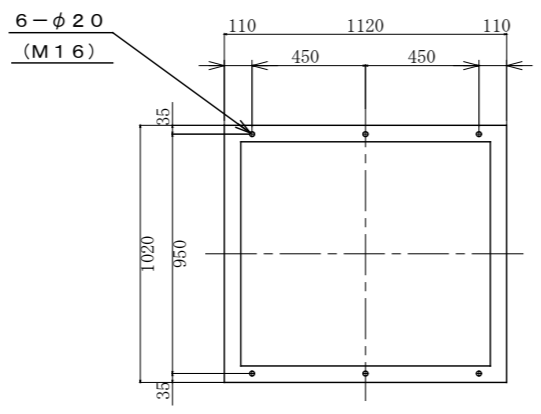
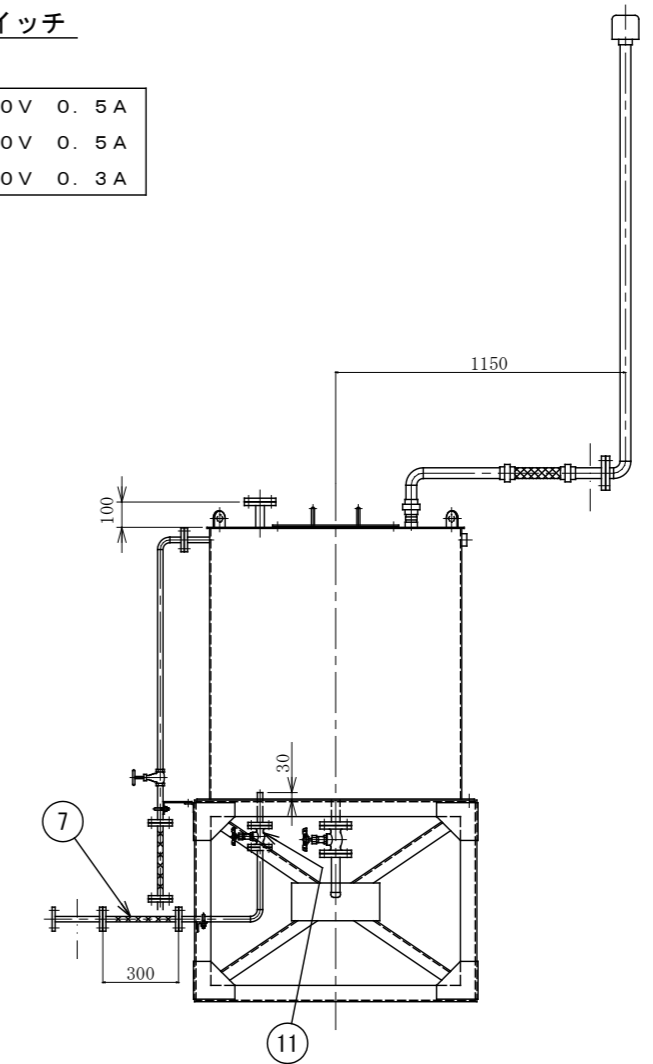
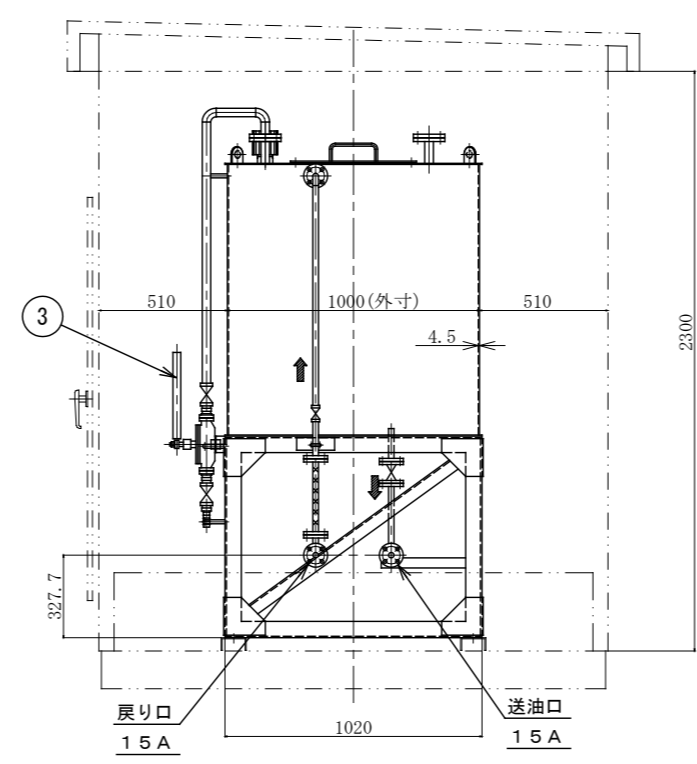
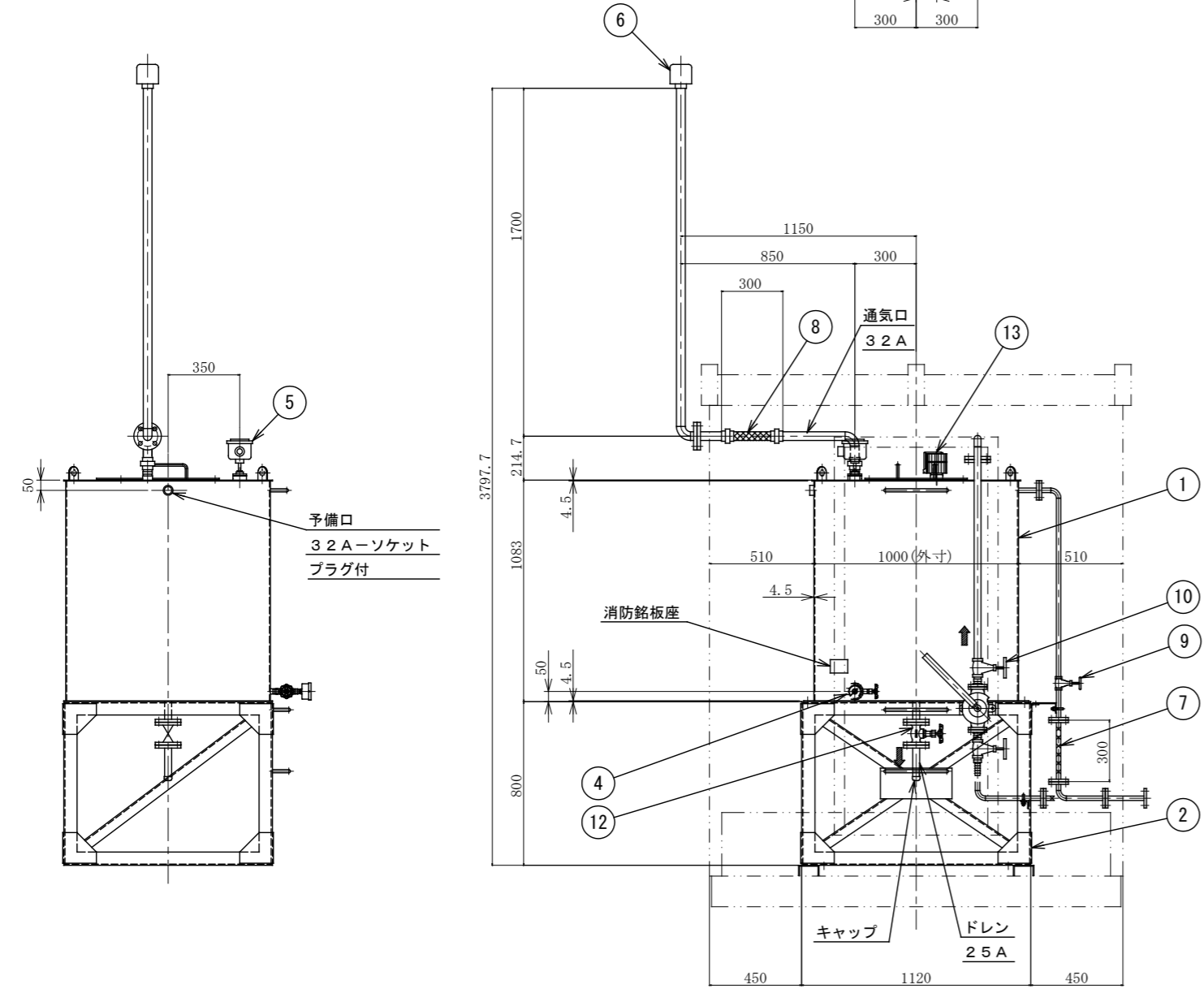
公益財団法人
 三重県建設技術センター

Job Title	三重県立看護大学 受変電設備・非常用電源設備 改修工事	DATE	2022 - 06
Drawing Title	改修後 発電設備 油庫参考図	SCALE	A2:1/30 A3:1/42
	設計担当者		



フロートスイッチ

定格使用電流	AC110V 0.5A
	AC220V 0.5A
	DC110V 0.3A



容量計算

容積	1054L = (991×991×1074) ÷ 10
容量	950L
空間比	9.9% = (1054 - 950) ÷ 1054

記号	名称	個数	材料	寸度
1	タンク	1	SS400	t4.5
2	タンク架台	1	SS400	
3	ウイングポンプ	1		25A
4	側圧式液面計 (付属品)	1		15A
5	フロートスイッチ	1		50A
6	通気口	1		32A
7	フレキシブルホース	2		15A
8	フレキシブルホース	1		32A
9	バルブ (玉形弁)	1	FCD	15A
10	バルブ (玉形弁)	2	FCD	25A
11	バルブ (玉形弁)	1	FCD	15A
12	バルブ (玉形弁)	1	FCD	25A
13	給油口	1		65A

- ④ 側圧式液面計は付属品とします。油庫現地据付後の取付をお願いします。
 - ⑤ 使用するフランジはJIS 10K FFとします。(ガスケットはノンアスベスト品)
 - ⑥ フレキシブルホースは通気口は両端ユニオン、その他は両端フランジとします。
 - ⑦ パイプはSGP (黒)。
- 注記 1. 印は燃料の流れ方向を示します。

備考

公益財団法人
三重県建設技術センター

Job Title	三重県立看護大学 受変電設備・非常用電源設備 改修工事	DATE	2022 - 06
Drawing Title	改修後 発電設備 燃料小出槽参考図	SCALE	A2:N/S A3:N/S
設計担当者			

改修後の配線は、下記の通り。

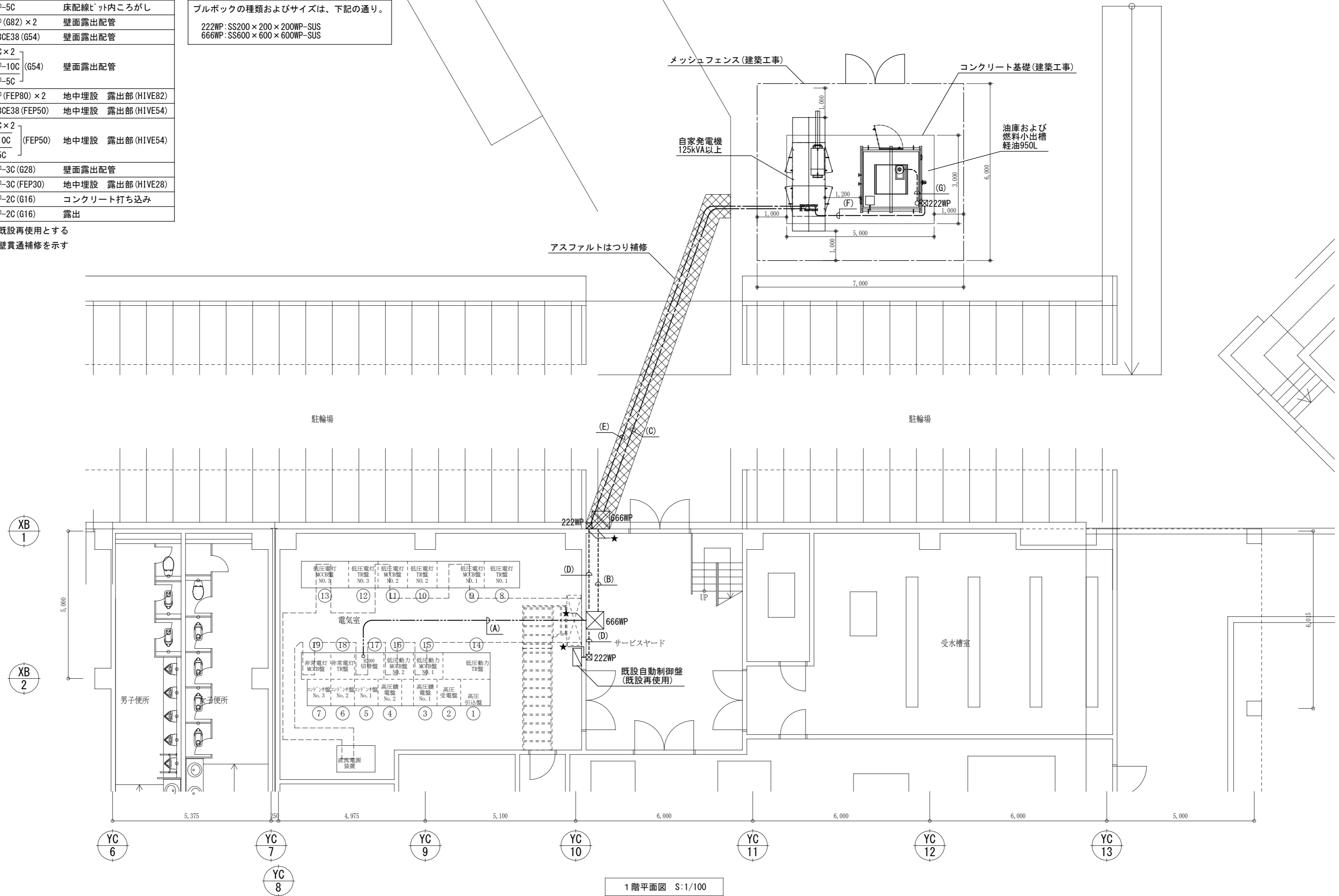
記号	配線・施工方法
(A)	EM-FPT150□×2 床配線ビッド内こがし
	EM-CE14□-3CE38 床配線ビッド内こがし
	EM-FP2□-4C×2 床配線ビッド内こがし
	EM-CEE-S2□-10C 床配線ビッド内こがし
	EM-CEE-S2□-5C 床配線ビッド内こがし
(B)	EM-FPT150□(G82)×2 壁面露出配管
	EM-CE14□-3CE38(G54) 壁面露出配管
	EM-FP2□-4C×2 (G54) 壁面露出配管
	EM-CEE-S2□-10C (G54) 壁面露出配管
	EM-CEE-S2□-5C (G54) 壁面露出配管
(C)	EM-FPT150□(FEP80)×2 地中埋設 露出部(HIVE82)
	EM-CE14□-3CE38(FEP50) 地中埋設 露出部(HIVE54)
	EM-FP2□-4C×2 (FEP50) 地中埋設 露出部(HIVE54)
	EM-CEE2□-10C (FEP50) 地中埋設 露出部(HIVE54)
	EM-CEE2□-5C (FEP50) 地中埋設 露出部(HIVE54)
(D) EM-CEE-S2□-3C(G28) 壁面露出配管	
(E) EM-CEE-S2□-3C(FEP30) 地中埋設 露出部(HIVE28)	
(F) EM-CEE-S2□-2C(G16) コンクリート打ち込み	
(G) EM-CEE-S2□-2C(G16) 露出	

凡例	
記号	名称
◎	フロートスイッチ
○	シーリングフィッティング

ブルボックスの種類およびサイズは、下記の通り。

222WP: SS200×200×200WP-SUS
666WP: SS600×600×600WP-SUS

配線ビッド・ダクトは既設再使用とする
図中★印は、既設壁貫通補修を示す

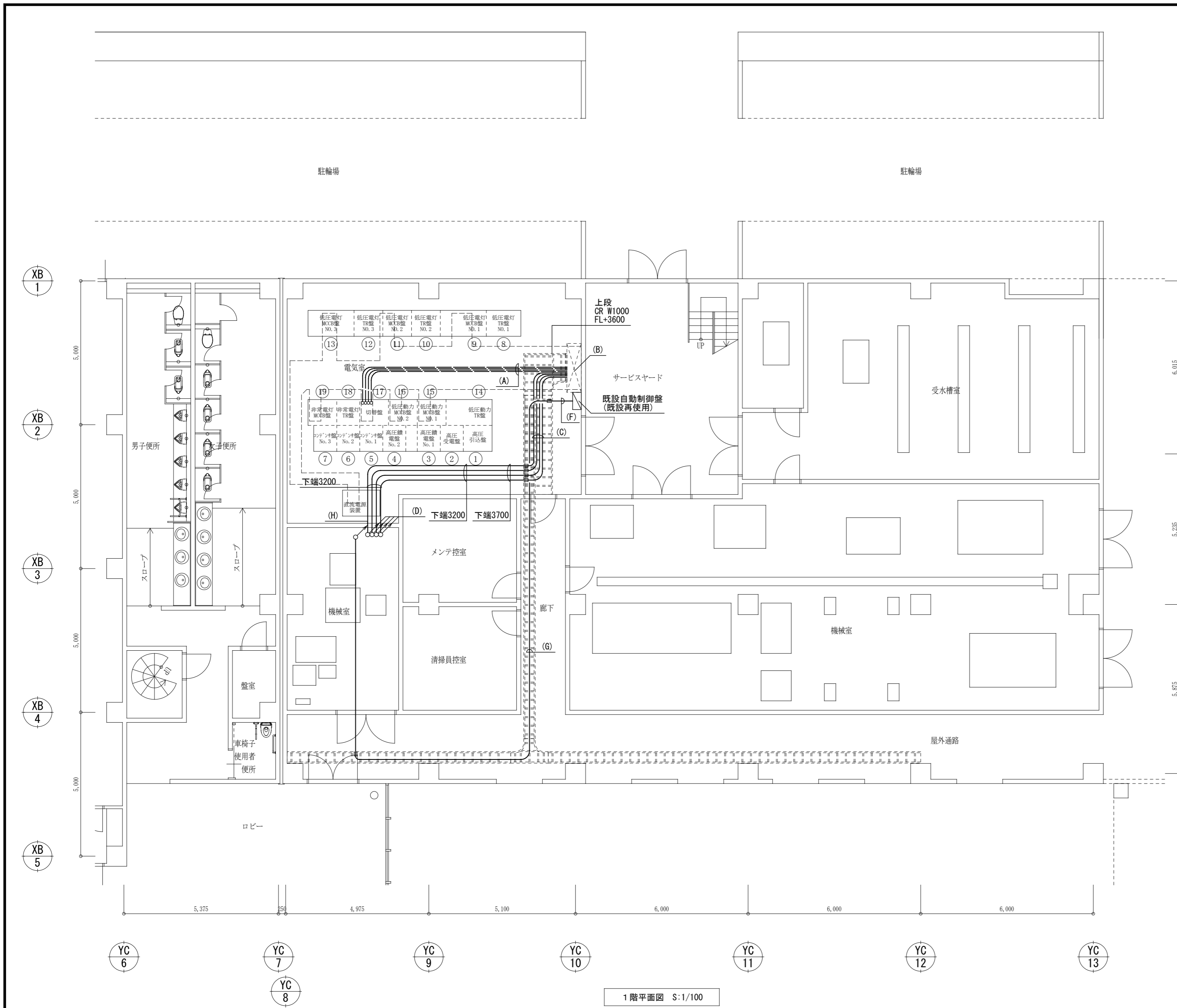


1階平面図 S:1/100

備 考	

公益財団法人
三重県建設技術センター

Job Title	三重県立看護大学 受変電設備・非常用電源設備 改修工事
DATE	2022 - 06
Drawing Title	改修後 発電設備 機械棟 1階平面図
SCALE	A2:1/100 A3:1/141
設計担当者	



1階平面図 S:1/100

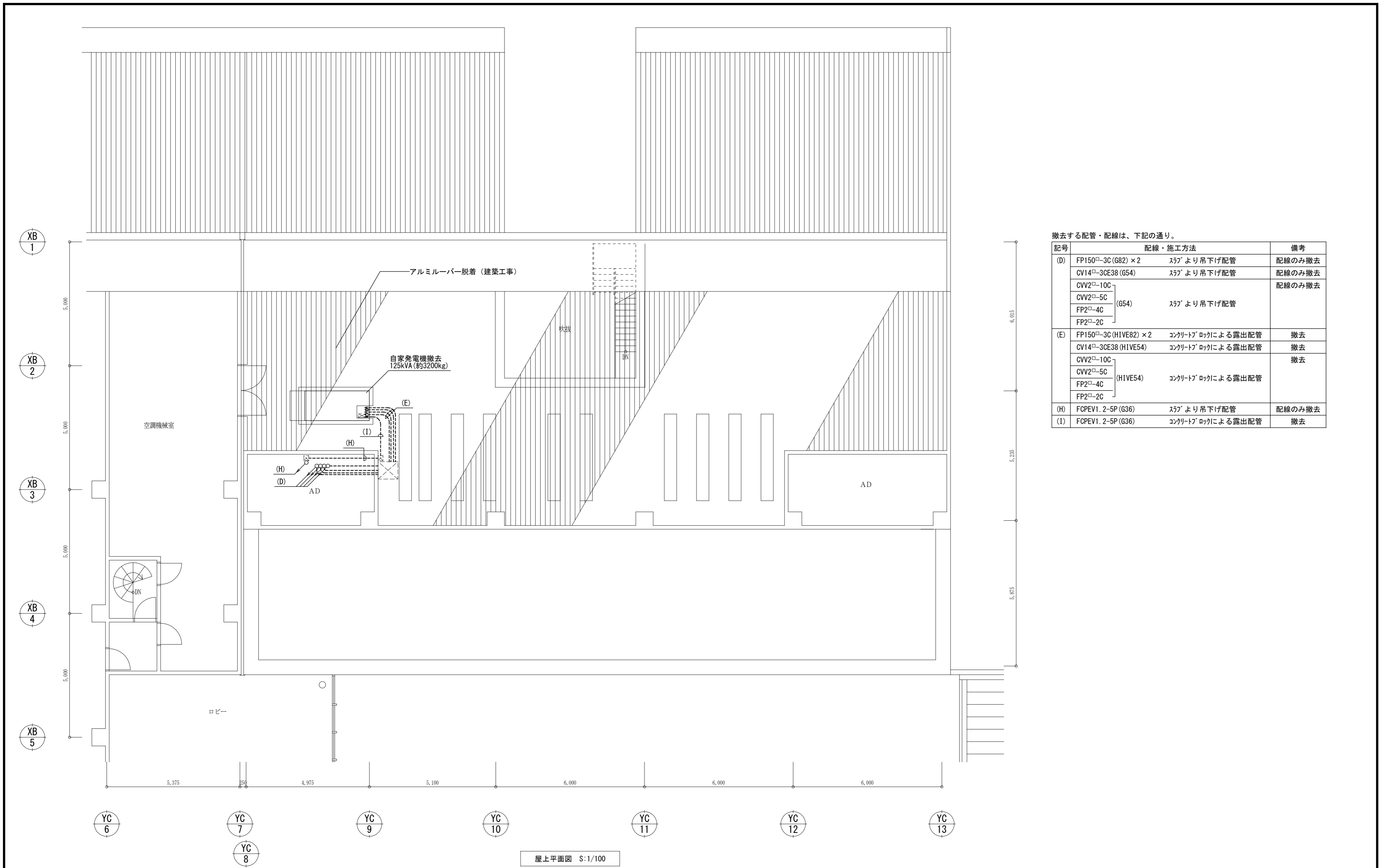
撤去する配線は、下記の通り。

記号	配線・施工方法	備考	
(A)	FP150□-3C×2	床配線ビッド内こがし	配線のみ撤去
	CV14□-3CE38	床配線ビッド内こがし	配線のみ撤去
	CVV2□-10C	床配線ビッド内こがし	配線のみ撤去
	CVV2□-5C	床配線ビッド内こがし	配線のみ撤去
	FP2□-4C	床配線ビッド内こがし	配線のみ撤去
	FP2□-2C	床配線ビッド内こがし	配線のみ撤去
(B)	(A)と同じ	配線が外内	配線のみ撤去
(C)	(A)と同じ	ラック	配線のみ撤去
(D)	FP150□-3C(G82)×2	スラブより吊下げ配管	配線のみ撤去
	CV14□-3CE38(G54)	スラブより吊下げ配管	配線のみ撤去
	CVV2□-10C	(G54) スラブより吊下げ配管	配線のみ撤去
	CVV2□-5C		
	FP2□-4C		
FP2□-2C			
(F)	FCPEV1.2-5P(G54)	壁面露出配管	配線のみ撤去
(G)	FCPEV1.2-5P	ラック	配線のみ撤去
(H)	FCPEV1.2-5P(G36)	スラブより吊下げ配管	配線のみ撤去

備 考	

公益財団法人
三重県建設技術センター

Job Title	三重県立看護大学 受変電設備・非常用電源設備 改修工事	DATE	2022 - 06
Drawing Title	改修前 機械棟 1階平面図	SCALE	A2:1/100 A3:1/141
設計担当者			E-13



撤去する配管・配線は、下記の通り。

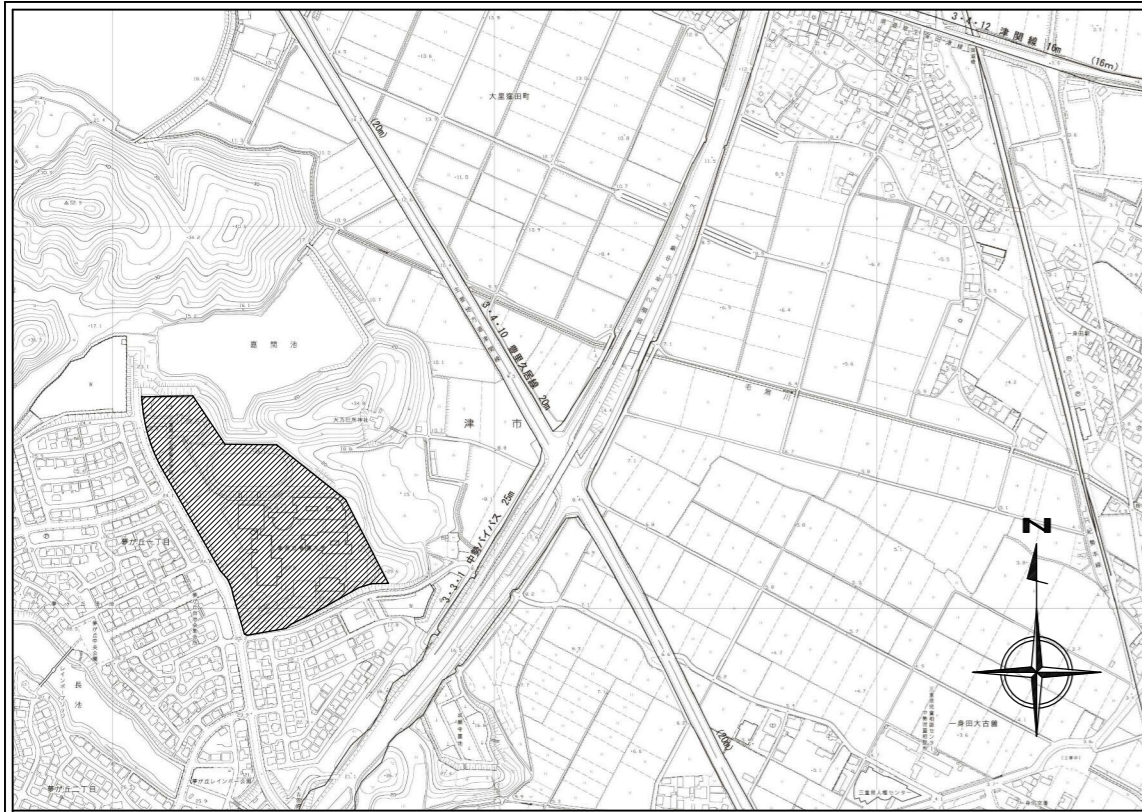
記号	配線・施工方法	備考	
(D)	FP150 [□] -3C (G82) × 2	スラブより吊下げ配管	配線のみ撤去
	CV14 [□] -3CE38 (G54)	スラブより吊下げ配管	配線のみ撤去
	CVV2 [□] -10C	(G54) スラブより吊下げ配管	配線のみ撤去
	CVV2 [□] -5C		
FP2 [□] -4C			
(E)	FP150 [□] -3C (HIVE82) × 2	コンクリートブロックによる露出配管	撤去
	CV14 [□] -3CE38 (HIVE54)	コンクリートブロックによる露出配管	撤去
	CVV2 [□] -10C	(HIVE54) コンクリートブロックによる露出配管	撤去
	CVV2 [□] -5C		
	FP2 [□] -4C		
(H)	FCPEV1. 2-5P (G36)	スラブより吊下げ配管	配線のみ撤去
(I)	FCPEV1. 2-5P (G36)	コンクリートブロックによる露出配管	撤去

屋上平面図 S:1/100

備 考	

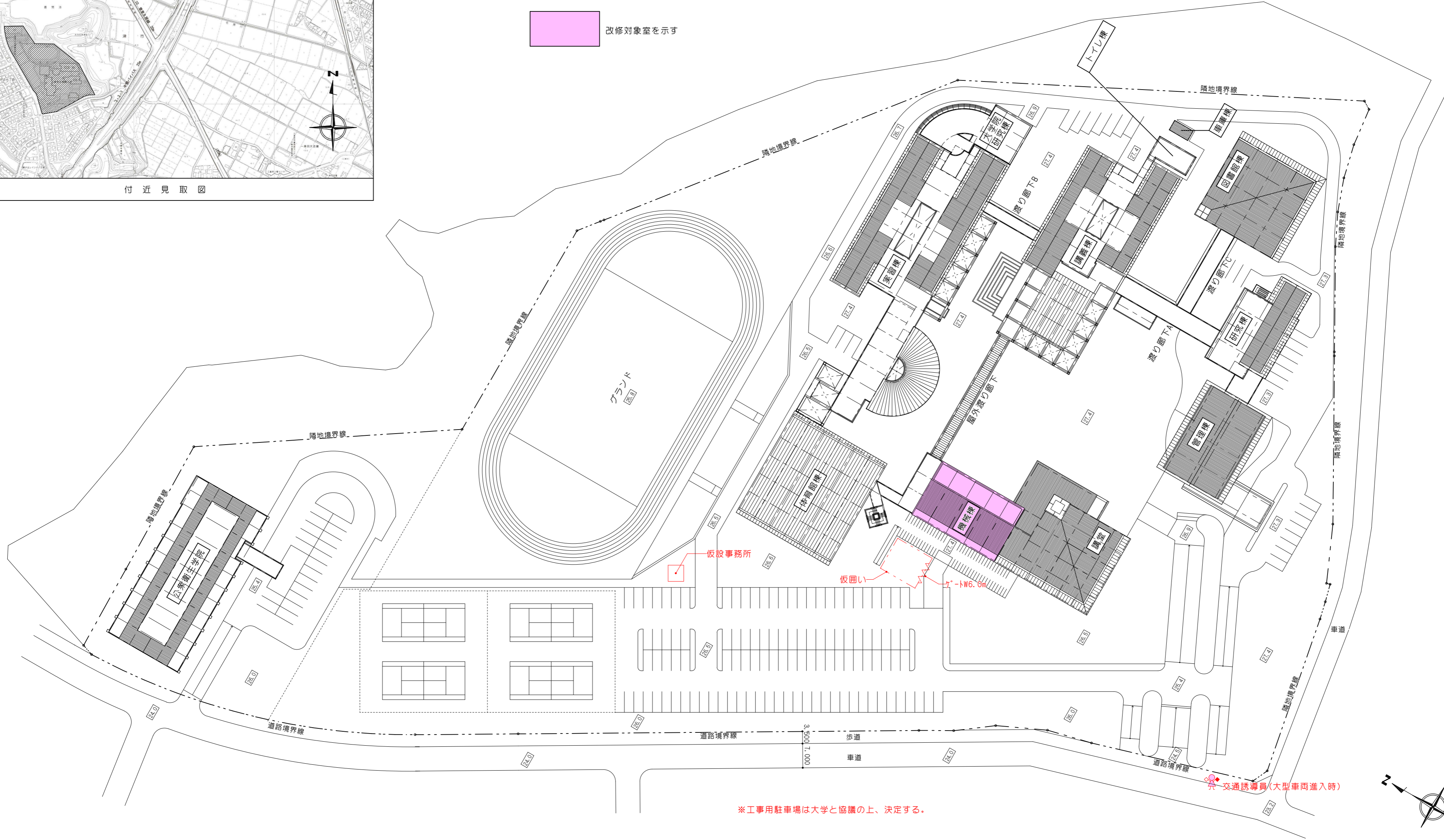
公益財団法人
三重県建設技術センター

Job Title	三重県立看護大学 受変電設備・非常用電源設備 改修工事	DATE	2022 - 06
Drawing Title	改修前 機械棟 屋上平面図	SCALE	A2:1/100 A3:1/141
設計担当者			E-14



付近見取図

改修対象室を示す



※工事用駐車場は大学と協議の上、決定する。

備 考	

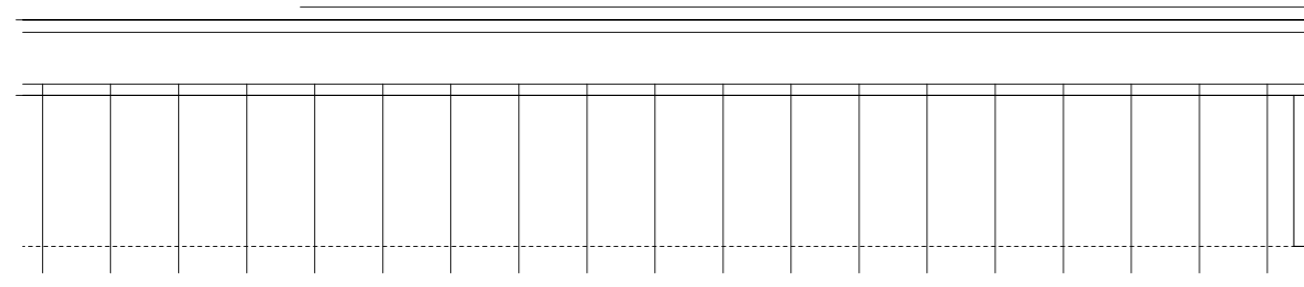
公益財団法人
三重県建設技術センター

Job Title	三重県立看護大学講義棟・研究棟外壁改修工事
Drawings Title	配置図
	設計担当者

DATE	2022 - 06
SCALE	A2:1/800 A3:1/1120
	E x - 0 1

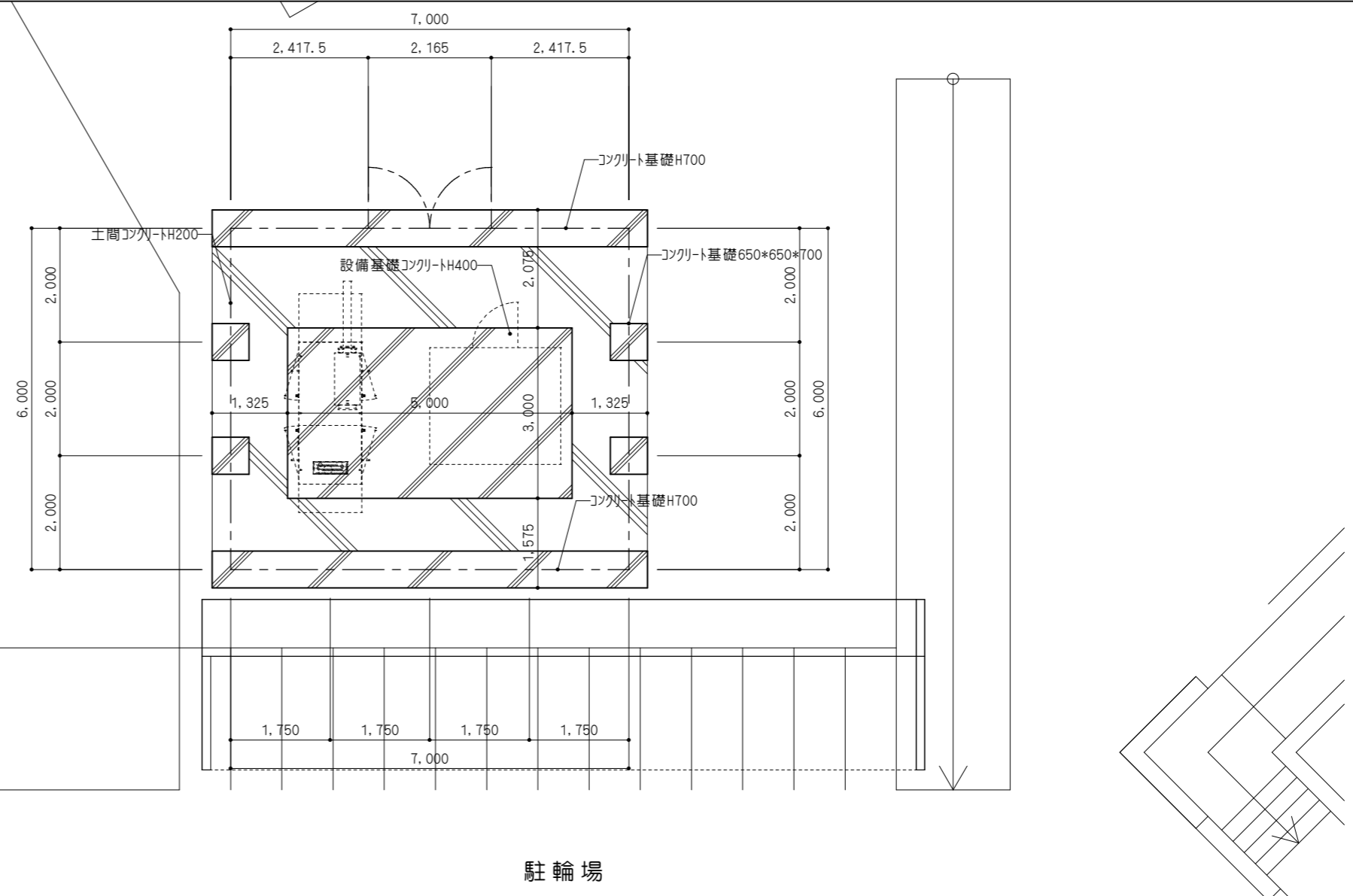
参考品番

アルミフェンス①	H=3.000 PC基礎	四国化成[GTF-5-3020 アルミフェンス]
アルミ両開門扉	H=3.000 PC基礎	四国化成[GTM5-1030S アルミフェンス]
アルミフェンス②	H=3.000 PC基礎	デザインフェンス カラーJ[有孔スリット]

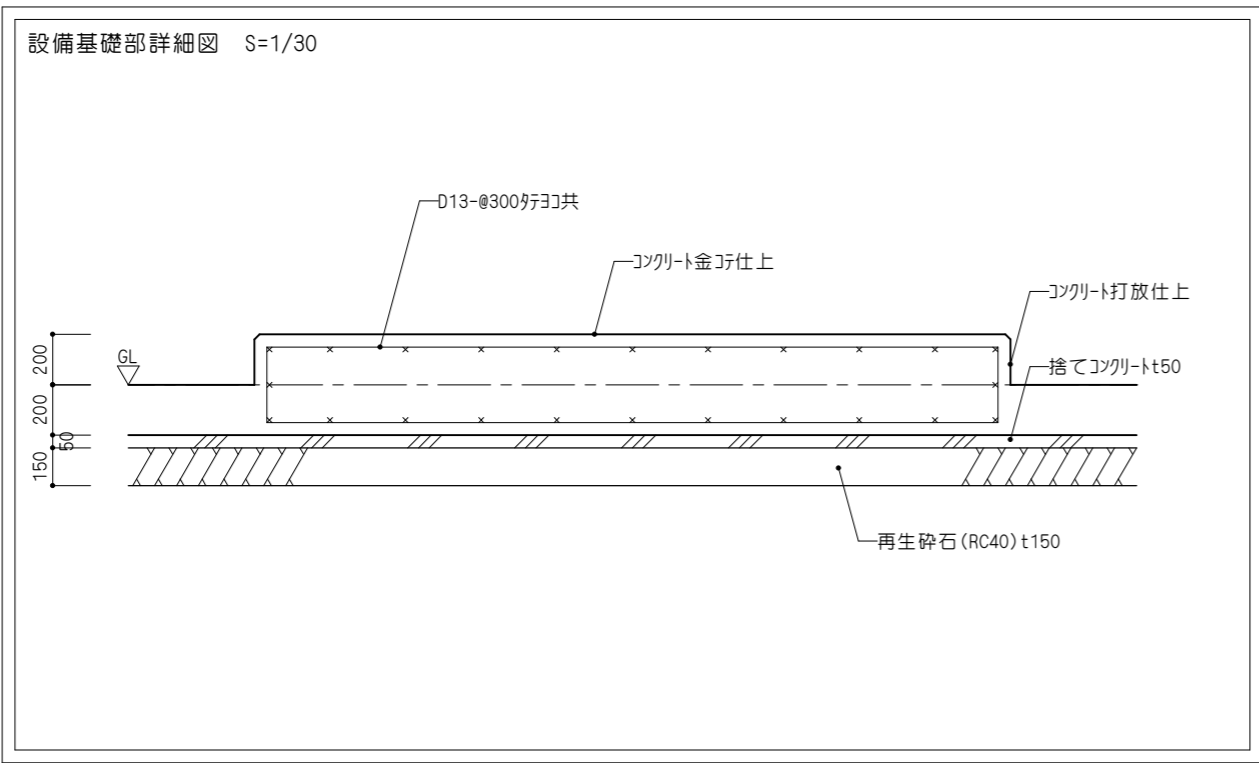


駐輪場

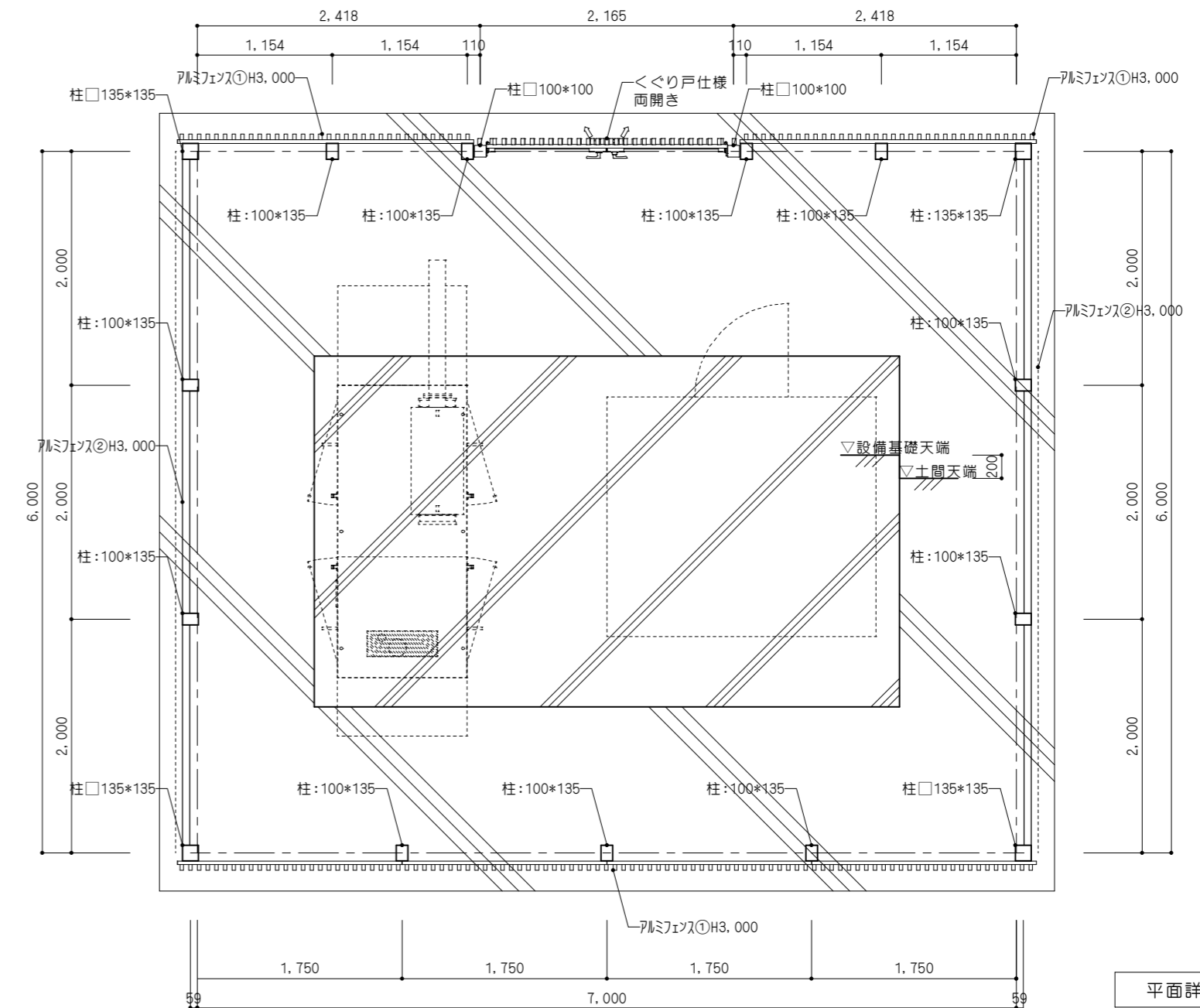
平面図 S:1/100



駐輪場



設備基礎部詳細図 S=1/30



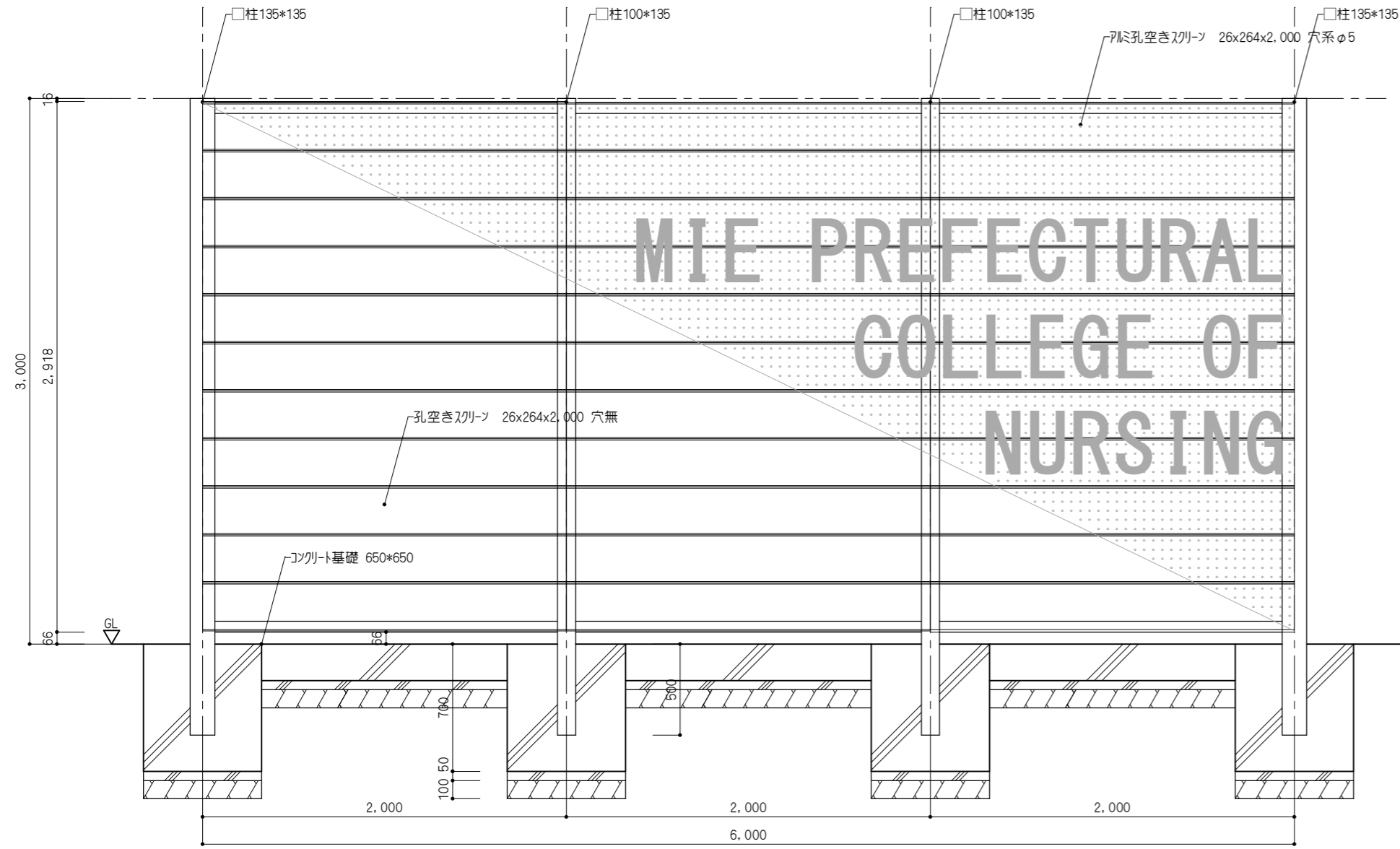
平面詳細図 S:1/50

備考	

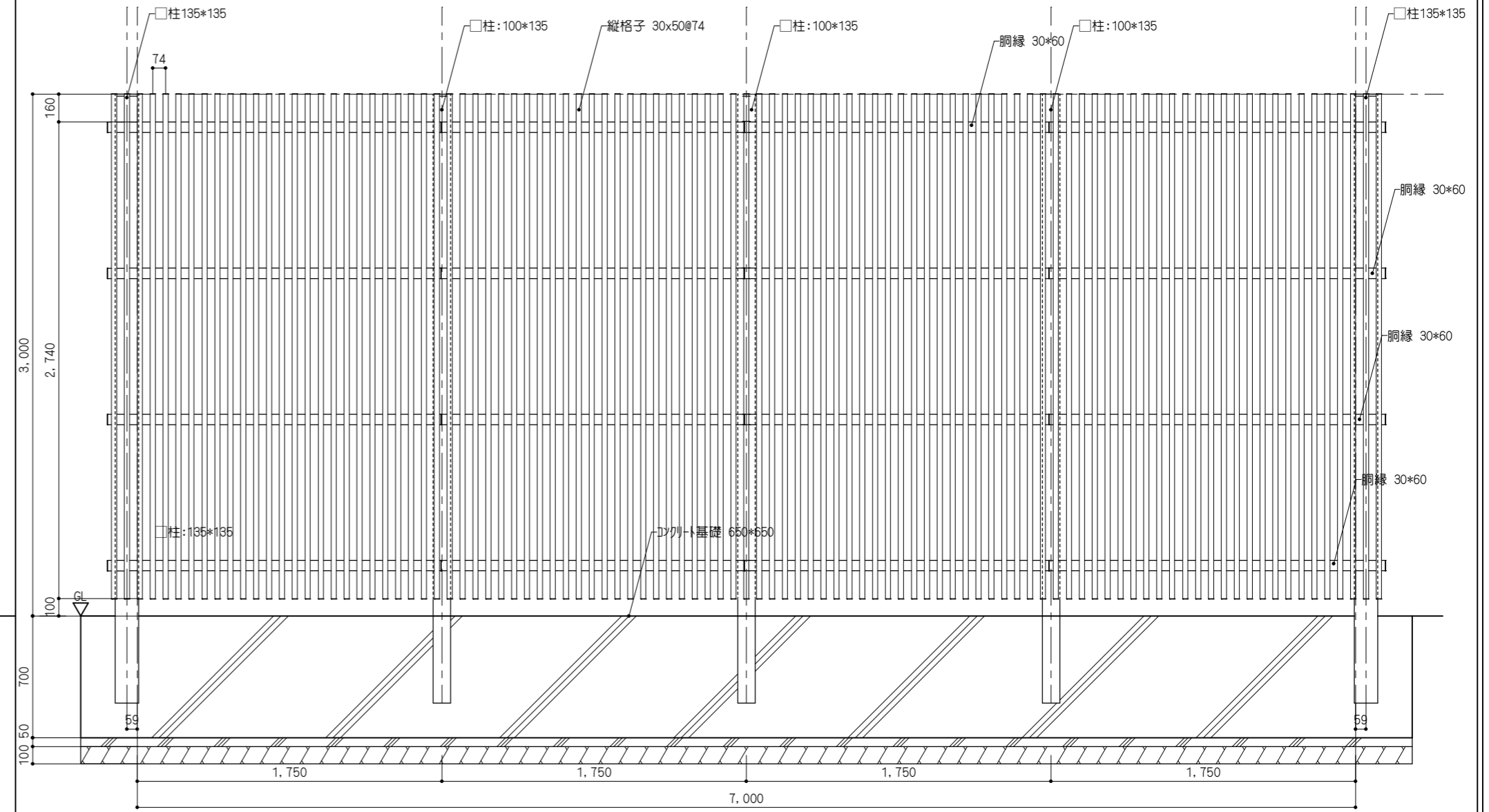
公益財団法人
三重県建設技術センター

Job Title	三重県立看護大学 受変電設備・非常用電源設備 改修工事	DATE	2022 - 07
Drawings Title	外構図	SCALE	A2:1/30-50-200 A3:1/40-70-280
	設計担当者		
			Ex - 02

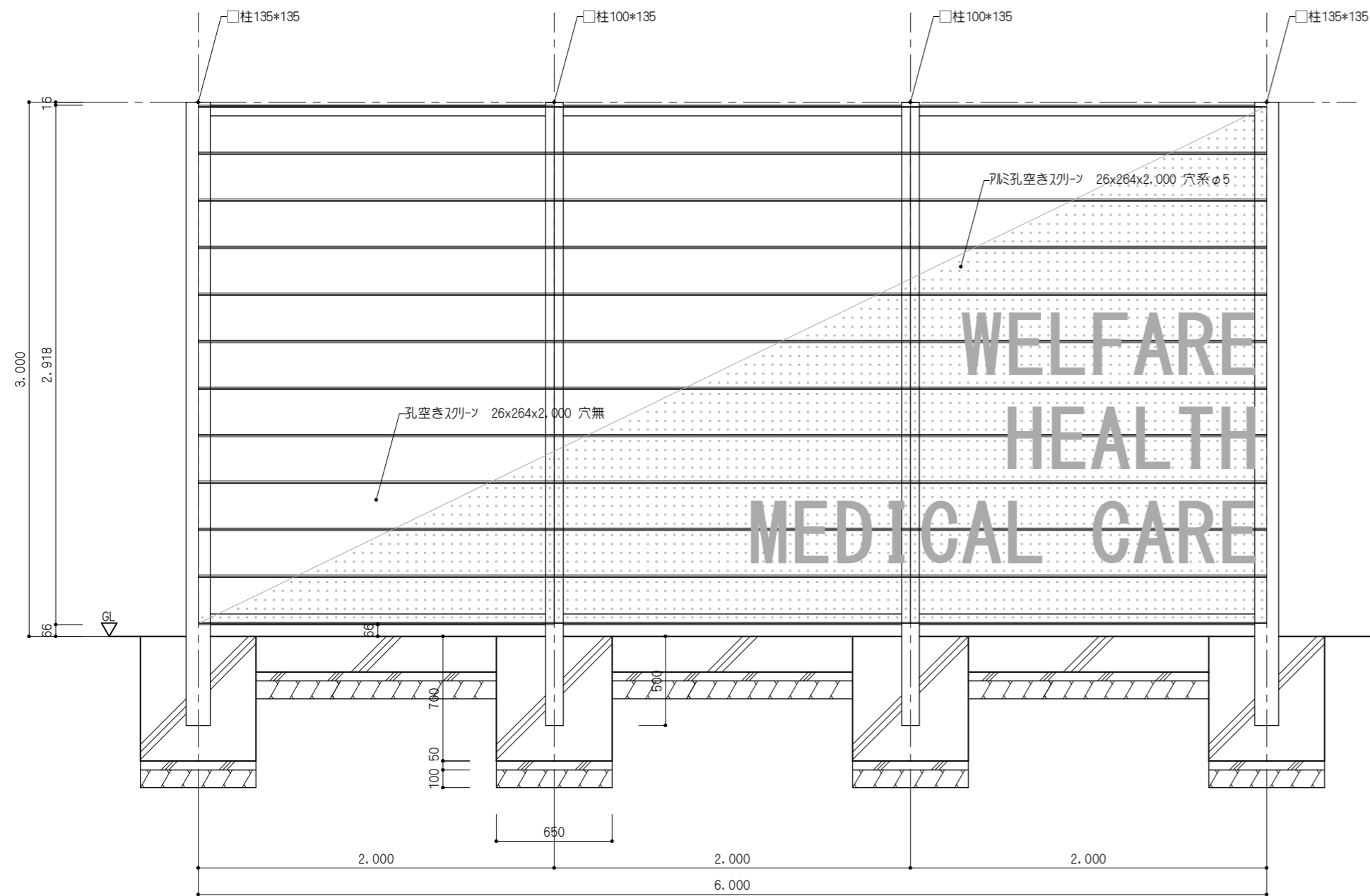
アミメッシュ② H3.000 PC基礎 北面



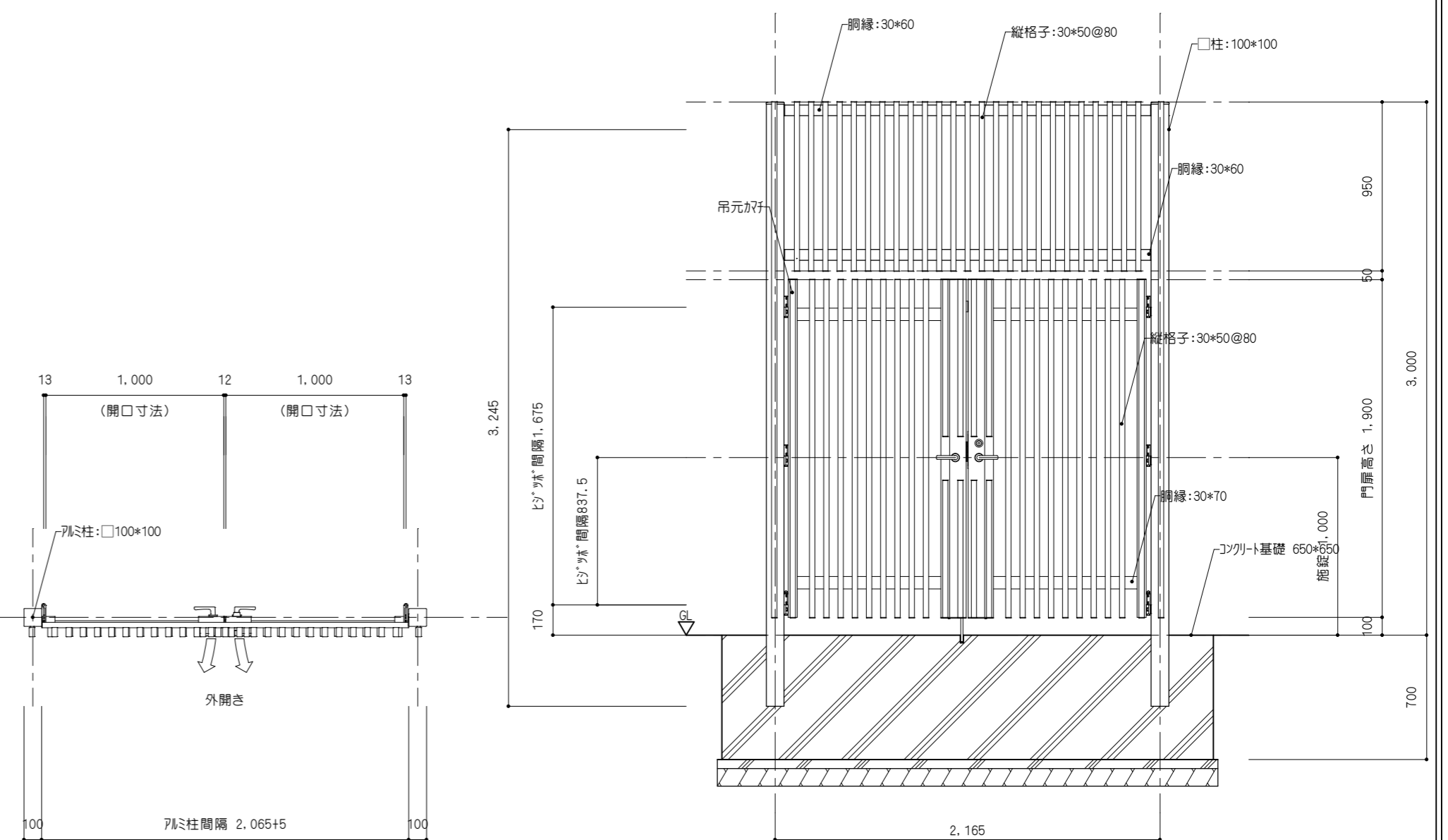
アミメッシュ① H3.000 PC基礎



アミメッシュ② H3.000 PC基礎 南面



アミ両開門扉



備 考	

公益財団法人
三重県建設技術センター

Job Title	三重県立看護大学 受変電設備・非常用電源設備 改修工事	DATE	2022 - 07
Drawings Title	外構詳細図	SCALE	A2:1/30 A3:1/40
	設計担当者		
			E x - 0 3